

平成 27 年度

電気規格調査会事業報告

(自平成 27 年 4 月 1 日～至平成 28 年 3 月 31 日)

平成 28 年 7 月

一般社団法人 電気学会

電気規格調査会

平成 27 年度 電気規格調査会事業報告 概要

(自平成 27 年 4 月 1 日～至平成 28 年 3 月 31 日)

平成 27 年度電気規格調査会（以下 JEC と称する）は、電気機械器具・材料などの標準化に関する事項を調査審議し、電気分野における標準化を通じて、広く社会に貢献することを目的として、下記に重点を置き活動を推進した。

1. 電気規格調査会（JEC）規格の制定・改正および普及
2. 国際電気標準会議（IEC）規格に係わる審議
3. 日本工業規格（JIS）に係わる審議
4. 電気規格調査会（JEC）活動の運営改善と活性化の推進
5. 経済産業省委託事業を活用した国際標準化活動の推進
6. 国内外の標準化機関（日本工業標準調査会、日本規格協会ほか）との協力および連携

(注) JEC : Japanese Electrotechnical Committee

IEC : International Electrotechnical Commission

JIS : Japanese Industrial Standards

平成 27 年度の活動に際しては、平成 27 年 4 月に設置した標準化戦略委員会にて実施した、研究調査と規格調査の連携を促進するための意見交換会、JEC 以外の支部などが JEC 講習会を実施しやすいような手引きの整備、JEC 規格等の拡販による収支改善のための JEC 規格等の購入に関するアンケート実施・分析や、JEC 規格等のオンライン提供についての検討等の成果を適宜反映した。

以下、重点項目に沿って主要事項を報告する。

1. 電気規格調査会（JEC）規格の制定・改正および普及

(1) 会議開催数

規格委員総会	1 回	(H27/7)
規格役員会	6 回	(H27/5, 7, 9, 11, H28/1, 3)
標準化戦略委員会	5 回	(H27/6, 8, 10, 12, H28/2)
表彰委員会	1 回	(H27/4)
IEC 国際活動支援審査委員会	5 回	
部会	24 回	
標準化委員会（標準特別委員 会、IEC 国内委員会を含む）	193 回	
JIS 原案作成委員会	39 回	
合 計	274 回	

(2) 部会・標準化委員会の新設（標準特別委員会、JIS 原案作成委員会を除く）

なし

(3) 部会・標準化委員会の廃止（標準特別委員会、JIS 原案作成委員会を除く）

なし

(4) JEC 規格等の制定・改正 [7 件]

①制定 : 3 件

・ JEC-2140 圧延用交流可変速電動機

1990 年頃より金属圧延プラントに導入されてきた圧延用交流可変速電動機の普及に伴い、JEC-2100「回転電気機械一般」、2130「同期機」、2137「誘導機」及

びNEMAを原典とするJEM規格「圧延用直流電動機」等を準用して設計・製作する従来方法の限界に鑑みて、圧延用交流可変速電動機を設計・製作・試験を経て検収を完了するまでに要求される各種仕様の精度向上、ならびに仕様決定時間の短縮のために制定した。

・JEC-2374 酸化亜鉛形避雷器

最新の避雷器技術を反映し、国際規格との協調に配慮し、以下の3規格を統合・改訂した。

JEC-2371：2003 “がいし形避雷器”

JEC-2372：1995 “ガス絶縁タンク形避雷器”

JEC-2373：1998 “ガス絶縁タンク形避雷器（3.3～154kV系統用）”

・JEC-2519 デジタル形周波数リレー

周波数リレーは電力の安定供給と品質確保に必要不可欠なものであり、再生可能エネルギー発電の普及などによって急速にニーズが高まっている。しかし、周波数リレーの規格は国内外共にないため、電力機器の保護、電力系統の事故波及防止及び単独運転検出に使用されるデジタル形周波数リレーについて、IEC規格との整合性にも配慮しつつ仕様と性能の標準化を図るため制定した。

②改正：4件

・JEC-2130 同期機

JEC-2100（回転電気機械一般）、IEC 60034-1などの関連する規格の内容と整合させることを基本方針として、国内の実態に即した内容に改正し、かつ、JEC-2131-2006（ガスタービン駆動同期発電機）を包含して改正した。

・JEC-2405 絶縁ゲートバイポーラトランジスタ

IEC 60747-9（2007）（Insulated-gate bipolar transistors（IGBTs））との整合、2012年に改訂された“JEC規格票の様式”の採用、JEC-2407-2007（絶縁形パワー半導体モジュール）の追補1で参照する項目の確定等を考慮し改正した。

・JEC-2433 無停電電源システム

対応国際規格IEC 62040-3の第2版との整合を図りつつ、IEC委員会でこの第2版に採用されなかった日本提案を盛り込んで改正した。

・JEC-3408 特別高圧（11kV～500kV）架橋ポリエチレンケーブルおよび接続部の高電圧試験法

500kVケーブルを規格の対象に加えるとともに、「全体的な記載内容の確認、修正」を目的に、他規格の改正や、最新の技術動向なども反映のうえ、規格票様式（2012）に基づき改正した。

2. 国際電気標準会議（IEC）規格に係わる審議

事業維持員会社、産業界の国際競争力向上のためのIEC/TC, SC, PC国内委員会を通じJEC活動の国際化を推進した。

・IEC国内委員会の担当数：TC：33, SC：12, PC：1

・IEC規格の審議状況：平成27年度規格原案国際投票回答率 100%

平成27年度規格原案国際投票回答件数 合計：386件

（内訳：NP：23, WD：0, CD：108, CDV：65, FDIS：47, その他：143）

(1) IEC規格への日本規格提案および日本意見の反映の推進

特に、スマートグリッド関連、パワーエレクトロニクス関連、UHV送変電関連および電気材料関連等において、IEC規格への日本規格提案および日本意見の反映など活発な国際標準化活動を推進した。

① スマートグリッド関連

- ・ IEC TC120 (電気エネルギー貯蔵(EES)システム, 日本が幹事国)においてスマートグリッドの高度運用に不可欠な蓄電池を始めとしたEESシステムに関連する下記WG等へのエキスパート派遣により,それぞれが作成する規格への日本提案の反映を図った。
 - ・ WG1 (用語) : IEC 62933-1
 - ・ WG2 (パラメータ及び試験方法) : IEC 62933-2
 - ・ WG3 (計画及び据付) : IEC 62933-3
 - ・ WG4 (環境) : IEC 62933-4
 - ・ WG5 (安全性) : IEC 62933-5
- ・ IEC/TC57(電力システム管理及び関連する情報交換)のWG10では,平成23年度にIEC/TR61850-90-12(WANエンジニアリングガイドライン)を提案するとともに,日本からプロジェクトリーダーを選出し,今年度7月に発行した。WG17は,IEC/TR61850-90-15(Hierarchical Architecture of a DER System)における蓄電池仮想集合化のモデル策定に寄与するとともに,そのベースとなる蓄電池のモデル化IEC/TR61850-90-9(Object Models for Electrical Storage Systems)についてタスクフォースリーダーと執筆作業を引き受け,ドラフト執筆作業を実施している。またWG17では我が国の配電自動化を踏まえた時限順送方式について原案を策定中である。

② パワーエレクトロニクス関連

- ・ IEC/TC22/SC22E/PT62909では日本がコンビナであり,IEC62909-1(双方向系統連系電力変換装置(一般要求事項))を提案している。平成27年度は国際会議を2回開催するなど精力的に活動し,平成27年10月に投票用委員会原案(CDV)を発行し意見集約を実施した。また,IEC62909-2(分散電源の個別要求事項)の原案策定についても日本主導で実施している。
- ・ SC22F(送配電システム用パワーエレクトロニクス)では,STATCOM(無効電力補償装置)用変換器の試験法の標準を作成するWG29に日本からエキスパートを出し,日本が強みを持つ技術を反映し7月に規格を発行した。

③ UHV 送変電関連

- ・ IEC/TC122(UHV交流送電システム)の国際幹事国として,第2回(6月スイス)及び第3回(12月中国)のプレナリ会議を成功裡に終え,WG1(システム設計),WG2(変電所及び送電線設計),WG3(現地試験)の3つのWG設置と,それらに対応する3件の規格のNP提案が承認された。また,日本はWG1の国際主査及びWG2の共同国際主査のポストを獲得することができた。

④ 電気材料関連

- ・ IEC/TC15(固体電気絶縁材料)のMT3では,IEC60674-2(絶縁フィルム規格の試験法)の改正に向け,日本が主導的立場をとって,従来からの懸案であった項目(electrical weak spot, electrical strength(DC test)など)について,日本で行われている多数の評価方法を追加したCDVを関係国の同意を得ながら作成し,平成28年3月に発行した。
- ・ IEC/TC68(磁性合金及び磁性鋼)では,IEC60404-16(磁性材料-第16部:単板試験器による鉄基アモルファス帯の磁気特性の測定方法),IEC60404-8-11(磁性材料-第8-11部:個別材料規格-セミプロセス鉄基アモルファス帯)について,積極的に日本から2回目となるNP提案を行った。

⑤ その他

- ・ IEC/TC2(回転機)からは,「圧延用交流可変速電動機」制定へのNP提案を行った。
- ・ IEC/TC14/MT60076-15(ガス入変圧器)へ国際コンビナおよびエキスパート2名参画,改正作業に対応し,2015年4月に日本提案による規格が発刊された。

(2) IEC 規格への日本規格提案や日本意見を優位に導くための IEC 国際役員職務の獲得推進
20 の要職に就任（二人兼務のため 18 名）

- ・ Chairman（国際議長）：1 名 IEC/TC77（電磁両立性）
- ・ Secretary（国際幹事）：2 名 IEC/TC120（電気エネルギー貯蔵システム）
IEC/TC122（UHV AC 送電システム）
- ・ Convenor（国際主査）：17 名

(3) IEC 国際会議の日本開催

IEC/TC のプレナリ, WG/PT/MT/AG の日本開催：13 会議

- ・ IEC/TC2（回転機）/WG32, MT10
平成 27 年 10 月 26 日～30 日 福岡
- ・ IEC/TC115（100kV を超える高電圧直流送電システム）/AG1, WG4, WG5, WG9, AHG3, プレナリ
平成 27 年 11 月 9 日～13 日 東京
- ・ IEC/SC22G（可変速電気駆動システム）/MT11
平成 27 年 11 月 16 日～20 日 東京
- ・ IEC/SC22G（可変速電気駆動システム）/MT7
平成 28 年 1 月 12 日～14 日 東京
- ・ IEC/TC106（人体ばく露に関する電界, 磁界及び電磁界の評価方法）/WG9
平成 28 年 2 月 22 日～23 日 東京
- ・ IEC/SC22F（送配電システム用パワーエレクトロニクス）/MT22
平成 28 年 3 月 10 日～11 日 東京
- ・ IEC/SC77A（低周波現象）/WG8
平成 28 年 3 月 14 日～17 日 東京

（注記）

- WG：Working Group, 作業グループ
- MT：Maintenance Team, メンテナンスチーム
- PT：Project Team, プロジェクトチーム
- AG：Advisory Group, アドバイザリグループ
- AHG：Ad hoc Group, アドホックグループ

3. 日本工業規格(JIS)に係わる審議

国際標準との整合性を図るための JIS 原案の作成：5 件

(1) 制定

- ・ JIS C1910-1：人体ばく露を考慮した直流磁界並びに 1 Hz～100 kHz の交流磁界及び交流電界の測定—第 1 部：測定器に対する要求事項

(2) 改正

- ・ JIS C2136：固体電気絶縁材料—過酷な環境条件下で用いる固体電気絶縁材料—耐トラッキング性及び耐浸食性試験方法
- ・ JIS C61000-4-6：電磁両立性—第 4-6 部：試験及び測定技術—無線周波電磁界によって誘導する伝導妨害に対するイミュニティ
- ・ JIS C61000-4-16：電磁両立性—第 4-16 部：試験及び測定技術—直流から 150kHz までの伝導コモンモード妨害に対するイミュニティ試験
- ・ JIS C61000-4-34：電磁両立性—第 4-34 部：試験及び測定技術—1 相当あたりの入力電流が 16A を超える電気機器の電圧ディップ, 短時間停電及び電圧変動に対するイミュニティ試験

4. 電気規格調査会（JEC）活動の運営改善と活性化の推進

(1) 国際標準化活動への貢献（標準化戦略委員会）

- ・研究調査と規格調査の連携を促進するための意見交換会を実施し（9月、12月）、研究調査成果をJEC-TR化しやすいように規程類を改正した。

(2) 収支改善策の検討（標準化戦略委員会）

- ・JEC規格の制定・改正時に、新規規格を周知するために講習会を実施すると共に、支部などがJEC講習会を実施しやすいように実施手引きを整備した。
- ・JEC規格等の販売拡大による収支改善を図るために、JEC規格等の購入に関するアンケートを実施し、JEC規格等のオンライン提供などについて検討を開始した。

(3) 広報活動の充実

[JECホームページの充実]

- ・JEC事業報告、JEC規格等の制定・改正及びJEC講習会の情報、標準化関係の表彰の紹介など、JECホームページによる情報公開を実施

[JEC講習会の実施]

- ・JEC-2200 変圧器（改正） 平成27年9月4日開催
- ・JEC-2518 デジタル形過電流リレー（制定） 平成27年12月10日
- ・JEC-2374 酸化亜鉛形避雷器（制定） 平成28年2月19日

[感謝状の贈呈]

- ・委員会活動等への貢献に対する感謝状の贈呈し、それについて事業維持員へ報告・御礼を実施。

(4) IEC国際活動支援の継続推進

①IEC国際会議出席旅費支援（0件）

②IEC国際会議日本開催支援（6会議）

- ・IEC/TC2/WG32 : 支援額 105千円
- ・IEC/TC2/MT10 : 支援額 200千円
- ・IEC/TC115 : 支援額 153千円
- ・IEC/SC22G/MT11 : 支援額 200千円
- ・IEC/SC22G/MT7 : 支援額 145千円
- ・IEC/SC77A/WG8 : 支援額 200千円

(5) 電気規格調査会表彰規程に基づく、電気規格調査会功績賞、功労賞の表彰の実施

①功績賞

秋田 佳稔氏

長年に亘り可変速駆動システムの標準化活動に携わり、JIS原案作成委員会及び分科会の幹事として中心的な役割を果たし、設備供給者および設備利用者の双方に有益な安全規格（IEC 61800-5-1）のJIS化を成し遂げ、産業界の利益向上と発展に顕著な貢献をした。また2004年からIEC SC22G国内委員会幹事として日本の国際標準化活動に貢献すると共に、可変速駆動システム標準特別委員会幹事としてJEC2453（高電圧交流可変速駆動システム）の制定に貢献。

開閉装置共通規格標準特別委員会

これまで3つで構成されていた開閉装置関連のJEC規格の利便性を図るため体系的に整理するとともに、日本の使用環境、電力系統の

特徴，求められる品質などに配慮して共通規格（一般要求事項）JEC2390 を制定した。また既に制定されていた IEC 共通規格と規格体系を整合させた。

②功労賞

臼井 正司氏

1994 年から現在に至る 21 年間継続して，保護リレー装置標準化委員会（兼 IEC TC95 国内委員会）活動に委員・幹事補佐・幹事・委員長として参画し，多くの JEC 規格と IEC 規格の制定・改正に貢献した。また保護リレー装置電気専門用語標準特別委員会の委員長として保護リレー技術に関係する電気専門用語集の制定に貢献。

雪平 謙二氏

1993 年から IEC SC77A 国内委員会の幹事・委員長を務めると共に，国際エキスパートとして IEC 規格の制定に貢献した。また，1997 年から JIS 原案作成委員会の幹事・委員長を務め，EMC（電磁両立性）に関する IEC 規格の JIS（TR）化・国際規格がないエミッション限度値の制定など多くの JIS の制定・改正に貢献。

【参 考：外部表彰】

- (1) 工業標準化事業表彰 経済産業大臣表彰
伊藤弘基氏 IEC/TC17（高圧開閉装置及び制御装置）
横山明彦氏 IEC/TC8（電力供給に関わるシステムアスペクト）
 - (2) IEC1906 賞(国際議長および国際幹事の推薦により表彰)
財満英一氏 IEC/ TC28（絶縁協調）
 - (3) IEC 活動推進会議(APC)議長賞
山野芳昭氏 IEC/TC15（固体電気絶縁材料）国内委員会
5. 経済産業省委託事業を活用した国際標準化活動の推進
- ・エネルギー使用合理化国際標準化推進事業（省エネルギー等国際標準開発（国際電気標準分野））に関する受託契約を機動的に活用（平成 26 年度に 3 年間分新規獲得）
支援額：25,024 千円（国際会議出席旅費支援 75 件）
6. 国内外の標準化機関（日本工業標準調査会，日本規格協会ほか）との協力および連携
- (1) IEC 国際標準化活動に対する各種支援制度および委託・請負事業の活用
日本工業標準調査会，日本規格協会ほかによる，IEC 審議団体への各種支援制度を活用して，円滑な国際標準化活動に寄与
 - ①国際業務支援制度の活用
支援額：490 千円（国際議長 TC77，国際幹事 TC122）
 - ②国際幹事等国際会議派遣事業の活用
国際幹事等が国際会議へ出席するための海外出張旅費支援
支援額：298 千円（1 名）
 - ③IEC 国際会議日本開催支援(APC)制度の活用（7 会議）
 - ・ IEC/TC120/WG1・2・3 : 支援額 14 千円
 - ・ IEC/TC115 : 支援額 75 千円

・ IEC/TC2/WG32	: 支援額	33 千円
・ IEC/TC2/MT10	: 支援額	65 千円
・ IEC/SC22G/MT11	: 支援額	100 千円
・ IEC/SC22G/MT7	: 支援額	43 千円
・ IEC/SC77A/WG8	: 支援額	60 千円

(2) 他団体の標準化活動への参画

- ①日本電気技術規格委員会 (同 運営会議, 技術会議)
- ②電気用品調査委員会
- ③IEC 活動推進会議 (APC) (SMB 対応委員会, ACSEC 分科会ほか)
- ④JIS 原案作成委員会
- ⑤スマートコミュニティ・アライアンス (JSCA) 国際標準化 WG
- ⑥IEC SyC (スマートエネルギー) 国内委員会
- ⑦ISO TC268/SC1 (スマートコミュニティインフラ) 国内委員会
- ⑧電気設備に関する技術基準の性能規定化検討調査 委員会・作業会

以 上

平成 27 年度 電気規格調査会事業報告

目 次

1. 部会・委員会の新設・解散	11
2. 会合数	11
3. 電気規格調査会（JEC）規格および電気専門用語集の制定・改正状況	11
4. 日本工業規格（JIS）に係わる審議	13
5. IEC 活動状況	13
6. JEC 活動の運営改善と活性化の推進および顕彰	29
7. 国内外の標準化機関（JISC, 日本規格協会ほか）との協力および連携	30
[付録 1] 平成 27 年度電気規格調査会の委員会一覧表	31
[付録 2] 平成 27 年度電気規格調査会の委員会数	33
[付録 3] 電気専門用語集, JEC 規格・制定/改正状況	35
[付録 4] 平成 27 年度電気規格調査会 A 階層委員会名簿	41

平成 27 年度 電気規格調査会 事業報告
(自平成 27 年 4 月 1 日～至平成 28 年 3 月 31 日)

1. 部会・委員会の新設・解散（JIS 原案作成委員会を除く）

(1) 新設した部会・委員会

①部会・標準化委員会の新設

・なし

②標準特別委員会，IEC 国内委員会の新設

・パワー半導体モジュール及び IPM 標準特別委員会 [H27/4]

・水車およびポンプ水車標準特別委員会 [H27/10]

・可変速揚水発電システム標準特別委員会 [H27/10]

(2) 解散した部会・委員会

①部会・標準化委員会の解散

・なし

②標準特別委員会，IEC 国内委員会の解散

・小規模水車標準特別委員会

・特別高圧（11kV から 500kV）架橋ポリエチレンケーブルおよび接続部の高電圧試験法標準特別委員会

2. 会 合 数

(1) 会議種別会合数

規格委員総会	1 回
規格役員会	6 回
標準化戦略委員会	5 回
表彰委員会	1 回
IEC 国際活動支援審査委員会	5 回
部会	24 回
標準化委員会（標準特別委員会， IEC 国内委員会を含む）	193 回
JIS 原案作成委員会	39 回
合 計	274 回

(2) 所属部会別会合数内訳（部会，標準化委員会，JIS 原案作成委員会，他）

電気一般	8 回
計測制御通信安全	18 回
電気機器	74 回
パワーエレクトロニクス	50 回
原動機	8 回
送配電	13 回
電気材料	27 回
電線・ケーブル	10 回
電磁環境	45 回
IEC TC 120 国内委員会 （所属部会未定）	3 回
合 計	256 回

3. 電気規格調査会（JEC）規格および電気専門用語集の制定・改正状況

(1) 制定・改正および廃止

- ①制定
- ・ JEC-2140 「圧延用交流可変速電動機」
 - ・ JEC-2374 「酸化亜鉛形避雷器」
 - ・ JEC-2519 「デジタル形周波数リレー」
- ②改正
- ・ JEC-2130 「同期機」
 - ・ JEC-2405 「絶縁ゲートバイポーラトランジスタ」
 - ・ JEC-2433 「無停電電源システム」
 - ・ JEC-3408 「特別高圧（11kV～500kV）架橋ポリエチレンケーブルおよび接続部の高電圧試験法」
- ③廃止
- ・ JEC-203 「避雷器」
 - ・ JEC-217 「酸化亜鉛形避雷器」
 - ・ JEC-2371 「がいし形避雷器」
 - ・ JEC-2372 「ガス絶縁タンク形避雷器」
 - ・ JEC-2373 「ガス絶縁タンク形避雷器（3.3～154kV 系統用）」
- (2) 制定・改正中
- ① 保護リレー装置
- ・ JEC-2514 「デジタル形電力用限時リレー」の制定案
 - ・ JEC-25xx 「製品安全要求」の制定案
 - ・ JEC-25xx 「デジタル形保護継電器共通：ネットワーク I/F」の制定案
 - ・ JEC-25XX 「デジタル形電圧リレー」の制定案
- ② 回転機
- ・ JEC-2140 英文版 「圧延用交流可変速電動機」英文版の制定案
 - ・ JEC-2120-2000 「直流機」の改正案
 - ・ JEC-2137-2000 「誘導機」の改正案
- ③ 電力用変圧器
- ・ JEC- 2200 英文版 「POWER TRANSFORMERS（変圧器英語版）」英文版の改正案
- ④ 開閉装置
- ・ JEC-2350-2005 「ガス絶縁開閉装置」の改正案
- ⑤ ヒューズ
- ・ JEC-2330-1986 「電力ヒューズ」の改正案
- ⑥ パワーエレクトロニクス
- ・ JEC-2406-2004 「MOS 形電界効果パワートランジスタ」の改正案
 - ・ JEC-2407-2007 「絶縁形パワー半導体モジュール」の改正案
 - ・ JEC-2470-2005 「分散形電源系統連系用電力変換装置」の改正案
- ⑦ 無停電電源システム
- ⑧ 架空送電線路
- ⑨ 高電圧試験方法
- JEC-0221-2007 「インパルス電圧・電流試験用測定器に対する要求事項」の改正案
 - JEC-0401-1990 「部分放電測定」の改正案
 - JEC-0XXX 「高電圧試験一般」の制定案
 - JEC-0YYY 「高電圧測定用システム」の制定案

JEC-XXXX	「現地試験方法」の制定案
JEC-XXXX	「部分放電測定法」の制定案
JEC-XXXX	「低電圧機器に対する高電圧試験方法」の制定案
JEC-TR-XXXX	「デジタルレコーダ形式試験・受入試験の実施指針」の制定案
JEC-TR-XXXX	「測定システムまたは測定の不確かさ算定方法(指針)」の制定案

- ⑩ 電気材料
- ⑪ 電線・ケーブル
- ⑫ 電磁両立性
 - ・なし

4. 日本工業規格(JIS)に係わる審議

工業標準化法(第12条)に基づき、自発的な工業標準原案(JIS原案)の制定・改正、国際標準との整合性を図るためのJIS原案の作成:5件

(1) 制定

JIS C1910-1	人体ばく露を考慮した直流磁界並びに1 Hz~100 kHzの交流磁界及び交流電界の測定-第1部:測定器に対する要求事項
-------------	---

(2) 改正

- ・ JIS C2136 固体電気絶縁材料-過酷な環境条件下で用いる固体電気絶縁材料-耐トラッキング性及び耐浸食性試験方法
- ・ JIS C61000-4-6 電磁両立性-第4-6部:試験及び測定技術-無線周波電磁界によって誘導する伝導妨害に対するイミュニティ
- ・ JIS C61000-4-16 電磁両立性-第4-16部:試験及び測定技術-直流から150kHzまでの伝導コモンモード妨害に対するイミュニティ試験
- ・ JIS C61000-4-34 電磁両立性-第4-34部:試験及び測定技術-1相当あたりの入力電流が16Aを超える電気機器の電圧ディップ、短時間停電及び電圧変動に対するイミュニティ試験

5. IEC活動状況

電気学会が担当しているIEC(International Electrotechnical Commission:国際電気標準会議)国内委員会の数は、3月31日現在で、TC(Technical Committee:専門委員会)が33、SC(Subcommittee:分科委員会)が12およびPC(Project Committee:プロジェクト委員会)が1である。これらの国内委員会の平成27年度到着文書数は1,602件の中で、日本として386件に対して国際回答原案を審議・回答した。

また、平成27年度中に開催されたIEC国際会議への出席者数は、延べ483名であった。

(1) IEC規格への日本規格提案および日本意見の反映の推進

特に、スマートグリッド関連、パワーエレクトロニクス関連、UHV送変電関連および電気材料関連において、IEC規格への日本規格提案および日本意見の反映など活発な国際標準化活動を推進した。

① スマートグリッド関連

- ・ IEC TC120(電気エネルギー貯蔵(EES)システム、日本が幹事国)においてスマートグリッドの高度運用に不可欠な蓄電池を始めとしたEESシステムに関連する下記WG等へのエキスパート派遣により、それぞれが作成する規格への日本提案の反映を図った。
 - ・ WG1(用語):IEC 62933-1
 - ・ WG2(パラメータ及び試験方法):IEC 62933-2

- ・WG3 (計画及び据付) : IEC 62933-3
 - ・WG4 (環境) : IEC 62933-4
 - ・WG5 (安全性) : IEC 62933-5
- ・ IEC/TC57 (電力システム管理及び関連する情報交換) の WG10 では、平成 23 年度に IEC/TR 61850 - 90 - 12 (WAN エンジニアリングガイドライン) を提案するとともに、日本からプロジェクトリーダーを選出し、今年度 7 月に発行した。WG17 は、IEC/TR61850-90-15 (Hierarchical Architecture of a DER System) における蓄電池仮想集合化のモデル策定に寄与するとともに、そのベースとなる蓄電池のモデル化 IEC/TR61850-90-9 (Object Models for Electrical Storage Systems) についてタスクフォースリーダーと執筆作業を引き受け、ドラフト執筆作業を実施している。また WG17 では我が国の配電自動化を踏まえた時限順送方式について原案を策定中である。
- ② パワーエレクトロニクス関連
- ・ IEC/TC22/SC22E/ PT62909 では日本がコンビナであり、IEC62909-1 (双方向系統連系電力変換装置 (一般要求事項)) を提案している。平成27年度は国際会議を 2 回開催するなど精力的に活動し、平成27年10月に投票用委員会原案 (CDV) を発行し意見集約を実施した。また、IEC62909-2 (分散電源の個別要求事項) の原案策定についても日本主導で実施している。
 - ・ SC22F (送配電システム用パワーエレクトロニクス) では、STATCOM (無効電力補償装置) 用変換器の試験法の標準を作成する WG29 に日本からエキスパートを出し、日本が強みを持つ技術を反映し 7 月に規格を発行した。
- ③ UHV 送変電関連
- ・ IEC/TC122 (UHV 交流送電システム) の国際幹事国として、第 2 回 (6 月 スイス) 及び第 3 回 (12 月 中国) のプレナリ会議を成功裡に終え、WG1 (システム設計)、WG2 (変電所及び送電線設計)、WG3 (現地試験) の 3 つの WG 設置と、それらに対応する 3 件の規格の NP 提案が承認された。また、日本は WG1 の国際主査及び WG2 の共同国際主査のポストを獲得することができた。
- ④ 電気材料関連
- ・ IEC/TC15 (固体電気絶縁材料) の MT3 では、IEC 60674-2 (絶縁フィルム規格の試験法) の改正に向け、日本が主導的立場をとって、従来からの懸案であった項目 (electrical weak spot, electrical strength (DC test) など) について、日本で行われている多数の評価方法を追加した CDV を関係国の同意を得ながら作成し、平成 28 年 3 月に発行した。
 - ・ IEC/TC68 (磁性合金及び磁性鋼) では、IEC 60404-16 (磁性材料 - 第 16 部: 単板試験器による鉄基アモルファス帯の磁気特性の測定方法)、IEC 60404-8-11 (磁性材料 - 第 8-11 部: 個別材料規格 - セミプロセス鉄基アモルファス帯) について、積極的に日本から 2 回目となる NP 提案を行った。
- ⑤ その他
- ・ IEC/TC2 (回転機) からは、「圧延用交流可変速電動機」制定への NP 提案を行った。
 - ・ IEC/TC14 / MT60076-15 (ガス入変圧器) へ国際コンビナおよびエキスパート 2 名参画、改正作業に対応し、2015 年 4 月に日本提案による規格が発刊された。
- (2) IEC 規格への日本規格提案や日本意見を優位に導くための IEC 国際役員職務の獲得推進 20 の要職に就任
- ・ Chairman (国際議長) : 1 名
TC77 (電磁両立性)
 - ・ Secretary (国際幹事) : 2 名

TC120	(電気エネルギー貯蔵システム)
TC122	(UHV 交流送電システム)
・ Convenor (国際主査) : 17 名 (※は兼務)	
TC4/WG30	(水車)
TC14/MT60076-15	(電力用変圧器)
TC15/MT3	(固体電気絶縁材料)
TC22/MT3	(開閉装置及び制御装置)
TC22/SC22F/MT9	(パワーエレクトロニクス)
TC28/MT9	(絶縁協調)
TC36/MT17	(がいし)
TC37/SC37B/WG3	(避雷器)
TC68/WG5	(磁性合金及び磁性鋼)
TC77/SC77B/MT12	(電磁両立性)
TC106/MT62226-3-1	(人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法) ※
TC106/WG8	(人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法) ※
TC106/WG9	(人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法)
TC112/WG2	(電気絶縁材料とシステムの評価と認定)
TC112/WG7	(電気絶縁材料とシステムの評価と認定)
TC112/WG8	(電気絶縁材料とシステムの評価と認定)
TC120/WG2	(電気エネルギー貯蔵システム)
TC122/WG1	(UHV 交流送電システム)

(3) IEC 国際会議の日本開催

IEC/TC のプレナリ, WG/PT/MT/AG の日本開催 : 13 会議

- ・ IEC/TC2 (回転機) /WG32, MT10
平成 27 年 10 月 26 日～30 日 福岡
- ・ IEC/TC115 (100kV を超える高電圧直流送電システム) /AG1, WG4, WG5, WG9, AHG3, プレナリ
平成 27 年 11 月 9 日～13 日 東京
- ・ IEC/SC22G (可変速電気駆動システム) /MT11
平成 27 年 11 月 16 日～20 日 東京
- ・ IEC/SC22G (可変速電気駆動システム) /MT7
平成 28 年 1 月 12 日～14 日 東京
- ・ IEC/TC106 (人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法) /WG9
平成 28 年 2 月 22 日～23 日 東京
- ・ IEC/SC22F (送配電システム用パワーエレクトロニクス) /MT22
平成 28 年 3 月 10 日～11 日 東京
- ・ IEC/SC77A (低周波現象) /WG8
平成 28 年 3 月 14 日～17 日 東京

(4) IEC 文書の審議状況

平成 27 年度の審議状況は、次の通りである。

規格原案国際投票回答件数 合計 : 386 件 (投票回答率 100%)

[内訳] NP : 23, WD : 0, CD : 108, CDV : 65, FDIS : 47, その他 : 143

国内委員会	内容	到着文書数 (回答不要文書数を含む)	実回答
TC 2	回転機	37	15
TC 4	水車	8	3
TC 8	電力供給に関わるシステムアспект	35	11
SC8A	大容量再生可能エネルギー発電の系統連系	12	2
TC10	電気機器に用いる液体	45	5
TC11	架空送電線路	7	4
TC13	電力量計測及び制御	67	28
TC14	電力用変圧器	46	12
TC15	固体電気絶縁材料	28	9
TC17	高圧開閉装置及び制御装置	16	3
SC17A	高圧開閉装置及び制御装置	35	12
SC17C	高圧開閉装置及び制御装置組立品	22	7
TC22	パワーエレクトロニクス	24	7
SC22E	安定化電源装置	15	4
SC22F	送配電システム用パワーエレクトロニクス	53	15
SC22G	可変速電気駆動システム	43	20
SC22H	無停電電源システム (UPS)	13	6
TC27	産業用電気加熱	17	4
TC28	絶縁協調	2	1
TC32	ヒューズ	1	1
SC32A	高電圧ヒューズ	0	0
TC33	電力用コンデンサ及びその応用	8	4
TC36	がいし	18	7
SC36A	ブッシング	4	1
TC37	避雷器	5	1
TC38	計器用変成器	5	3
TC42	高電圧・大電流試験技術	9	3
TC57	電力システム管理及び関連する情報交換	128	52
TC66	計測、制御及び研究用機器の安全性	22	8
TC68	磁性合金および磁性鋼	40	15
TC73	短絡電流	2	0
TC77	電磁両立性	45	12
SC77A	低周波現象	46	15
SC77B	高周波現象	32	8
SC77C	高電磁界過渡現象	15	2
TC78	活線作業	28	10
TC85	電磁気量計測器	28	16
TC95	保護継電器及び保護継電装置	15	7

TC106	人体ばく露に関する電界、磁界および電磁界の評価方法	32	7
TC109	低圧系統内機器の絶縁協調	14	5
TC112	電気絶縁材料とシステムの評価と認定	43	17
TC114	海洋エネルギー（波力・潮力変換）	34	8
TC115	100kV を超える高電圧直流送電システム	25	6
PC118	スマートグリッドユーザインタフェース	7	1
TC120	電気エネルギー貯蔵システム	20	4
TC122	UHV 交流送電システム	21	5
国内委員会 計		1172	386
共通・その他（SMB, C, ACOS 他）		430	-
合計		1602	-

注) 回答文書は以下のとおり

NP : 新業務項目提案 (New work item Proposal)

WD : 作業原案 (Working Draft)

CD : 委員会原案 (Committee Draft)

CDV : 投票用委員会原案 (Committee Draft for Vote)

FDIS : 最終国際規格案 (Final Draft International Standard)

DC : コメント用審議文書 (Document for Comments)

DTS : 技術仕様書原案 (Draft Technical Specification)

DTR : 技術報告書原案 (Draft Technical Report)

Q : 質問票 (Questionnaire)

AC : 事務連絡文書 (Administrative Circular) 回答要求がある場合のみ

(5) IEC国際会議出席者

平成27年度中に開催されたIEC/TC, SC, PC国際会議に出席したものは、次表のとおりである。

会議名				開催地名		開催期間		出席者名(所属)※氏名所属は割愛	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日	氏名	所属名
TC	2	WG	28	ベルリン	ドイツ	2015/10/5			
TC	2	WG	28	ベルリン	ドイツ	2015/10/5			
TC	2	WG	28	ベルリン	ドイツ	2015/10/5			
TC	2	WG	31	ベルリン	ドイツ	2015/10/6	2015/10/7		
TC	2	WG	31	ベルリン	ドイツ	2015/10/6	2015/10/7		
TC	2	WG	31	ベルリン	ドイツ	2015/10/6	2015/10/7		
TC	2	MT	10	キスタ	スウェーデン	2015/5/20	2015/5/22		
TC	2	MT	10	キスタ	スウェーデン	2015/5/20	2015/5/22		
TC	2	WG	32	福岡	日本	2015/10/26	2015/10/27		
TC	2	WG	32	福岡	日本	2015/10/26	2015/10/27		
TC	2	WG	32	福岡	日本	2015/10/26	2015/10/27		
TC	2	WG	32	福岡	日本	2015/10/26	2015/10/27		
TC	2	WG	32	福岡	日本	2015/10/26	2015/10/27		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	2	MT	10	福岡	日本	2015/10/28	2015/10/30		
TC	4	JWG	1	グルノーブル	フランス	2015/5/25	2015/5/27		
TC	4	JWG	1	シドニー	オーストラリア	2016/3/14	2016/3/18		
TC	4	WG	14	ハッテンフォル	スウェーデン	2015/5/5	2015/5/7		
TC	4	WG	14	ウィーナ	オーストリア	2015/10/20	2015/10/21		
TC	4	WG	14	ウィーナ	オーストリア	2015/10/20	2015/10/21		
TC	4	WG	18	ハッテンフォル	スウェーデン	2015/6/2			
TC	4	MT	32	ハッテンフォル	スウェーデン	2015/6/3	2015/6/5		
TC	8	WG	7	南京	中国	2015/4/17	2015/4/18		
TC	8	WG	7	南京	中国	2015/4/17	2015/4/18		
TC	8	PT	62786	南京	中国	2015/4/16			
TC	8	PT	62786	南京	中国	2015/4/16			
TC	8	MT	1	ストレーザ	イタリア	2015/9/28			
TC	8	MT	1	ストレーザ	イタリア	2015/9/28			
TC	8	PT	62749	ストレーザ	イタリア	2015/9/29			
TC	8	PT	62786	ストレーザ	イタリア	2015/9/29			
TC	8	WG	7	ストレーザ	イタリア	2015/9/30			
TC	8	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/10/2			
TC	8	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/10/2			
TC	8	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/10/2			

会議名				開催地名		開催期間		出席者名(所属)※氏名所属は割愛	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日	氏名	所属名
TC	8	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/10/2			
SC	8A	AHG	2	ストレーザ	イタリア	2015/9/29			
SC	8A	AHG	2	ストレーザ	イタリア	2015/9/29			
SC	8A	AHG	1	ストレーザ	イタリア	2015/9/30			
SC	8A	AHG	1	ストレーザ	イタリア	2015/9/30			
SC	8A	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/10/1			
SC	8A	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/10/1			
SC	8A	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/10/1			
TC	10	PT	62975	ブダペスト	ハンガリー	2015/11/23	2015/11/24		
TC	10	Plenary		ブダペスト	ハンガリー	2015/11/26	2015/11/27		
TC	10	Plenary		ブダペスト	ハンガリー	2015/11/26	2015/11/27		
TC	10	Plenary		ブダペスト	ハンガリー	2015/11/26	2015/11/27		
TC	10	Plenary		ブダペスト	ハンガリー	2015/11/26	2015/11/27		
TC	10	Plenary		ブダペスト	ハンガリー	2015/11/26	2015/11/27		
TC	10	MT	26	リヨン	フランス	2016/2/10	2016/2/11		
TC	13	WG	11	ブダペスト	ハンガリー	2015/4/13	2015/4/14		
TC	13	WG	11	ブダペスト	ハンガリー	2015/4/13	2015/4/14		
TC	13	Plenary		ブダペスト	ハンガリー	2015/4/15	2015/4/16		
TC	13	Plenary		ブダペスト	ハンガリー	2015/4/15	2015/4/16		
TC	14	MT	60076-57-129	サン・アントニオ	アメリカ	2015/4/10	2015/4/11		
TC	14	MT	60076-7	サン・アントニオ	アメリカ	2015/4/16	2015/4/17		
TC	14	MT	60214	ストックホルム	スウェーデン	2015/6/8	2015/6/9		
TC	14	MT	60214	ストックホルム	スウェーデン	2015/6/8	2015/6/9		
TC	14	MT	60214	ストックホルム	スウェーデン	2015/6/8	2015/6/9		
TC	14	PT	60076-20	マドリッド	スペイン	2015/7/20	2015/7/21		
TC	14	Plenary		ホロース	スウェーデン	2015/10/15	2015/10/16		
TC	14	MT	60214	メンフィス	アメリカ	2015/11/6	2015/11/7		
TC	14	MT	60214	メンフィス	アメリカ	2015/11/6	2015/11/7		
TC	14	PT	60076-20	ニース	フランス	2016/1/21	2016/1/22		
TC	14	WG	33	上海	中国	2016/3/3			
TC	14	MT	60076-57-129	アトランタ	アメリカ	2016/3/18	2016/3/19		
ACTAD				リヨン	フランス	2015/6/15	2015/6/19		
ACTAD				アブダビ	アブダビ	2016/2/1	2016/2/4		
ACTADアジア				南京	中国	2015/11/30	2015/12/1		
TC	15	MT	3	プラハ	チェコ	2015/6/1			
TC	15	MT	3	プラハ	チェコ	2015/6/1			
TC	15	MT	3	プラハ	チェコ	2015/6/1			
TC	15	MT	10	プラハ	チェコ	2015/6/2			
TC	15	WG	9	プラハ	チェコ	2015/6/3			
TC	15	WG	9	プラハ	チェコ	2015/6/3			
TC	15	WG	9	プラハ	チェコ	2015/6/3			
TC	15	WG	7	プラハ	チェコ	2015/6/3			
TC	15	Plenary		プラハ	チェコ	2015/6/4			
TC	15	Plenary		プラハ	チェコ	2015/6/4			
TC	15	Plenary		プラハ	チェコ	2015/6/4			
TC	17	MT	1	ローマ	イタリア	2016/1/20	2016/1/21		
TC	17	Plenary		キスタ	スウェーデン	2015/12/4			
TC	17	Plenary		キスタ	スウェーデン	2015/12/4			
TC	17	Plenary		キスタ	スウェーデン	2015/12/4			
SC	17A	MT	34	モントリオール	カナダ	2015/7/28	2015/7/30		
SC	17A	MT	57	モントリオール	カナダ	2015/4/14	2015/4/15		

会議名				開催地名		開催期間		出席者名(所属)※氏名所属は割愛	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日	氏名	所属名
SC	17A	MT	57	ベルリン	ドイツ	2015/8/18	2015/8/19		
SC	17A	MT	36	バーデン	スイス	2015/9/1	2015/9/2		
SC	17A	MT	36	レーゲンスブルク	ドイツ	2016/1/20	2015/1/21		
SC	17A	Plenary		キスタ	スウェーデン	2015/12/1	205/12/2		
SC	17A	Plenary		キスタ	スウェーデン	2015/12/1	205/12/2		
SC	17A	Plenary		キスタ	スウェーデン	2015/12/1	205/12/2		
SC	17A	MT	28	リヨン	フランス	2015/4/8	2015/4/9		
SC	17A	MT	28	ベルリン	ドイツ	2015/10/7	2015/10/8		
SC	17A	MT	28	バーデン	スイス	2016/1/27	2016/1/28		
SC	17A	MT	49	ブリュッセル	ベルギー	2015/9/14	2015/9/16		
SC	17A	MT	49	フランクフルト	ドイツ	2015/12/15	2015/12/16		
SC	17A	MT	49	ベニス	イタリア	2016/2/23	2016/2/25		
SC	17C	MT	18	ノイス	ドイツ	2015/10/6	2015/10/7		
SC	17C	MT	19	エルランゲン	ドイツ	2015/10/29			
SC	17C	Plenary		シスタ	スウェーデン	2015/12/1	2015/12/4		
SC	17C	Plenary		キスタ	スウェーデン	2015/12/3			
SC	17C	Plenary		キスタ	スウェーデン	2015/12/3			
TC	22	Plenary		ロズリン	アメリカ	2015/10/30			
TC	22	MT	9	ロズリン	アメリカ	2015/10/26	2015/10/28		
TC	22	MT	9	フロリダ	アメリカ	2016/3/2	2016/3/4		
SC	22E	Plenary		ロズリン	アメリカ	2015/10/29			
SC	22E	Plenary		ロズリン	アメリカ	2015/10/29	2015/10/30		
SC	22E	Plenary		ロズリン	アメリカ	2015/10/29	2015/10/30		
SC	22E	MT	7	ロズリン	アメリカ	2015/10/27	2016/10/28		
SC	22E	PT	62909	パリ	フランス	2016/1/25	2016/1/26		
SC	22E	PT	62909	パリ	フランス	2016/1/25	2016/1/26		
SC	22E	PT	62909	パリ	フランス	2016/1/25	2016/1/26		
SC	22E	PT	62909	パリ	フランス	2016/1/25	2016/1/26		
SC	22F	Plenary		ミンスク	ベラルーシ	2015/10/13	2015/10/14		
SC	22F	Plenary		ミンスク	ベラルーシ	2015/10/13	2015/10/14		
SC	22F	WG	30	ミンスク	ベラルーシ	2015/10/12			
SC	22F	MT	22	東京	日本	2016/3/10	2016/3/11		
SC	22F	MT	22	東京	日本	2016/3/10	2016/3/11		
SC	22G	MT	7	ヘルシンキ	フィンランド	2015/7/7	2015/7/9		
SC	22G	MT	7	ヘルシンキ	フィンランド	2015/7/7	2015/7/9		
SC	22G	MT	12	リムリック	アイルランド	2015/7/27	2015/7/31		
SC	22G	MT	12	リムリック	アイルランド	2015/7/27	2015/7/31		
SC	22G	MT	11	ヘルシンキ	フィンランド	2015/8/24	2015/8/28		
SC	22G	MT	11	ヘルシンキ	フィンランド	2015/8/24	2015/8/28		
SC	22G	Plenary		ロズリン	アメリカ	2015/10/29			
SC	22G	Plenary		ロズリン	アメリカ	2015/10/29			
SC	22G	WG	18	ブレア	アメリカ	2015/11/3	2015/11/5		
SC	22G	WG	18	ブレア	アメリカ	2015/11/3	2015/11/5		
SC	22G	WG	18	ブレア	アメリカ	2015/11/3	2015/11/5		
SC	22G	WG	18	ブレア	アメリカ	2015/11/3	2015/11/5		
SC	22G	MT	11	東京	日本	2015/11/16	2015/11/20		
SC	22G	MT	11	東京	日本	2015/11/16	2015/11/20		
SC	22G	MT	7	東京	日本	2016/1/12	2016/1/14		
SC	22G	MT	7	東京	日本	2016/1/12	2016/1/14		
SC	22G	MT	7	東京	日本	2016/1/12	2016/1/14		
SC	22G	MT	11	タンパ	アメリカ	2016/3/7	2016/3/11		

会議名				開催地名		開催期間		出席者名(所属)※氏名所属は割愛	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日	氏名	所属名
SC	22G	MT	11	タンパ	アメリカ	2016/3/7	2016/3/11		
SC	22H	Plenary		ロズリン	アメリカ	2015/10/29			
SC	22H	WG	6	ロズリン	アメリカ	2015/10/25	2015/10/28		
SC	22H	WG	6	ロズリン	アメリカ	2015/10/25	2015/10/28		
SC	22H	WG	6	ロズリン	アメリカ	2015/10/25	2015/10/28		
SC	22H	WG	6	ロズリン	アメリカ	2015/10/26	2015/10/28		
SC	22H	WG	6	ロズリン	アメリカ	2015/10/26	2015/10/28		
SC	22H	WG	6	ロズリン	アメリカ	2015/10/26	2015/10/28		
SC	22H	MT	62040-2	マイアミ	アメリカ	2016/2/8	2016/2/11		
TC	28	MT	9	フランクフルト	ドイツ	2015/5/11	2015/05/12		
TC	28	MT	9	フランクフルト	ドイツ	2015/5/11	2015/05/12		
TC	28	MT	9	フランクフルト	ドイツ	2015/5/11	2015/05/12		
TC	28	MT	9	フランクフルト	ドイツ	2015/5/11	2015/05/12		
TC	28	MT	9	フランクフルト	ドイツ	2015/5/11	2015/05/12		
TC	28	MT	9/TF	マンハイム	ドイツ	2015/09/21	2015/09/22		
TC	28	MT	9/TF	マンハイム	ドイツ	2015/09/21	2015/09/22		
TC	28	MT	9	テジョン	韓国	2015/11/04	2015/11/05		
TC	28	MT	9	テジョン	韓国	2015/11/04	2015/11/05		
TC	28	MT	9	テジョン	韓国	2015/11/04	2015/11/05		
TC	28	MT	9	テジョン	韓国	2015/11/04	2015/11/05		
TC	28	MT	9	テジョン	韓国	2015/11/04	2015/11/05		
TC	28	MT	9	テジョン	韓国	2015/11/04	2015/11/05		
TC	28	MT	9	テジョン	韓国	2015/11/04	2015/11/05		
TC	28	MT	9	テジョン	韓国	2015/11/04	2015/11/05		
TC	28	MT	10	テジョン	韓国	2015/11/03	2015/11/03		
TC	28	MT	10	テジョン	韓国	2015/11/03	2015/11/03		
TC	28	MT	10	テジョン	韓国	2015/11/03	2015/11/03		
SC	32A	MT	3	ドレスデン	ドイツ	2015/9/13			
TC	36	MT	18	マリブル	スロベニア	2015/9/9			
TC	36	WG	12	マリブル	スロベニア	2015/9/10			
TC	37	MT	4	サンディエゴ	アメリカ	2015/5/16	2015/5/17AM		
TC	37	MT	4	サンディエゴ	アメリカ	2015/5/16	2015/5/17AM		
TC	37	MT	10	サンディエゴ	アメリカ	2015/5/17PM	2015/5/18		
TC	37	MT	10	サンディエゴ	アメリカ	2015/5/17PM	2015/5/18		
TC	37	MT	10	ダームシュタット	ドイツ	2015/10/22	2015/10/23AM		
TC	37	MT	10	ダームシュタット	ドイツ	2015/10/22	2015/10/23AM		
TC	37	MT	10	ダームシュタット	ドイツ	2015/10/22	2015/10/23AM		
TC	37	MT	10	ダームシュタット	ドイツ	2015/10/22	2015/10/23AM		
TC	37	MT	10	ダームシュタット	ドイツ	2015/10/22	2015/10/23AM		
TC	37	MT	4	ダームシュタット	ドイツ	2015/10/23PM	2015/10/24		
TC	37	MT	4	ダームシュタット	ドイツ	2015/10/23PM	2015/10/24		
TC	37	MT	4	ダームシュタット	ドイツ	2015/10/23PM	2015/10/24		
TC	37	MT	4	ダームシュタット	ドイツ	2015/10/23PM	2015/10/24		
TC	37	MT	4	ダームシュタット	ドイツ	2015/10/23PM	2015/10/24		
TC	38	WG	37	フェニックス	アメリカ	2015/12/15	2015/12/17		
TC	57	WG	10	レジヤイナ	カナダ	2015/6/1	2015/6/5		
TC	57	WG	10	レジヤイナ	カナダ	2015/6/1	2015/6/5		
TC	57	WG	10	レジヤイナ	カナダ	2015/6/1	2015/6/5		
TC	57	WG	10	レジヤイナ	カナダ	2015/6/1	2015/6/5		
TC	57	WG	17	フランクフルト	ドイツ	2015/6/23	2015/6/26		
TC	57	WG	17	フランクフルト	ドイツ	2015/6/23	2015/6/26		
TC	57	WG	17	フランクフルト	ドイツ	2015/6/23	2015/6/26		

会議名				開催地名		開催期間		出席者名(所属)※氏名所属は割愛	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日	氏名	所属名
TC	57	WG	21	フランクフルト	ドイツ	2015/9/29	2015/10/1		
TC	57	WG	21	フランクフルト	ドイツ	2015/9/29	2015/10/1		
TC	57	WG	10	ブリュッセル	ベルギー	2015/10/5	2015/10/9		
TC	57	WG	10	ブリュッセル	ベルギー	2015/10/5	2015/10/9		
TC	57	WG	10	ブリュッセル	ベルギー	2015/10/5	2015/10/9		
TC	57	WG	10	ブリュッセル	ベルギー	2015/10/5	2015/10/9		
TC	57	WG	10	ブリュッセル	ベルギー	2015/10/5	2015/10/9		
TC	57	WG	17	ブリュッセル	ベルギー	2015/10/5	2015/10/9		
TC	57	WG	17	ブリュッセル	ベルギー	2015/10/5	2015/10/9		
TC	57	WG	17	ブリュッセル	ベルギー	2015/10/5	2015/10/9		
TC	57	WG	17	ヒューストン	アメリカ	2016/2/1	2016/2/5		
TC	57	WG	17	ヒューストン	アメリカ	2016/2/1	2016/2/5		
TC	57	WG	21	ヒューストン	アメリカ	2016/2/2	2016/2/4		
TC	57	WG	21	ヒューストン	アメリカ	2016/2/2	2016/2/4		
TC	57	WG	21	ヒューストン	アメリカ	2016/2/2	2016/2/4		
TC	57	WG	21	ヒューストン	アメリカ	2016/2/2	2016/2/4		
TC	57	WG	10	カテドラル・シティ	アメリカ	2016/2/15	2016/2/19		
TC	57	WG	10	カテドラル・シティ	アメリカ	2016/2/15	2016/2/19		
TC	57	WG	10	カテドラル・シティ	アメリカ	2016/2/15	2016/2/19		
TC	57	WG	10	カテドラル・シティ	アメリカ	2016/2/15	2016/2/19		
TC	66	WG	2	エッセン	ドイツ	2015/4/13	2015/4/13		
TC	66	WG	1	エッセン	ドイツ	2015/4/14	2015/4/15		
TC	66	WG	1	トロント	カナダ	2015/9/21	2015/9/23		
TC	66	WG	2	トロント	カナダ	2015/9/24	2015/9/25		
TC	66	WG	2	エッセン	ドイツ	2015/4/13	2015/4/13		
TC	66	WG	1	エッセン	ドイツ	2015/4/14	2015/4/15		
TC	66	MT	10	エッセン	ドイツ	2015/4/16	2015/4/16		
TC	66	WG	1	トロント	カナダ	2015/9/21	2015/9/23		
TC	66	WG	2	トロント	カナダ	2015/9/24	2015/9/25		
TC	66	WG	1	エッセン	ドイツ	2015/4/14	2015/4/15		
TC	66	MT	10	エッセン	ドイツ	2015/4/16	2015/4/16		
TC	66	WG	1	エッセン	ドイツ	2015/4/14	2015/4/15		
TC	66	MT	10	エッセン	ドイツ	2015/4/16	2015/4/16		
TC	68	JWG	1	パリ	フランス	2015/4/29			
TC	68	JWG	1	パリ	フランス	2015/4/29			
TC	68	JWG	1	パリ	フランス	2015/4/29			
TC	68	JWG	1	パリ	フランス	2015/4/29			
TC	68	JWG	1	パリ	フランス	2015/4/29			
TC	68	WG	2	リンツ	オーストリア	2015/9/21			
TC	68	WG	2	リンツ	オーストリア	2015/9/21			
TC	68	WG	2	リンツ	オーストリア	2015/9/21			
TC	68	WG	2	リンツ	オーストリア	2015/9/21			
TC	68	WG	2	リンツ	オーストリア	2015/9/21			
TC	68	WG	2	リンツ	オーストリア	2015/9/21			
TC	68	WG	2	リンツ	オーストリア	2015/9/21			
TC	68	WG	2	リンツ	オーストリア	2015/9/21			
TC	68	WG	2	リンツ	オーストリア	2015/9/21			
TC	68	WG	2	リンツ	オーストリア	2015/9/21			
TC	68	WG	5	リンツ	オーストリア	2015/9/22			
TC	68	WG	5	リンツ	オーストリア	2015/9/22			
TC	68	WG	5	リンツ	オーストリア	2015/9/22			

会議名				開催地名		開催期間		出席者名(所属)※氏名所属は割愛	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日	氏名	所属名
TC	68	JWG	1	リンツ	オーストリア	2015/9/22			
TC	68	JWG	1	リンツ	オーストリア	2015/9/22			
TC	68	JWG	1	リンツ	オーストリア	2015/9/22			
TC	68	JWG	1	リンツ	オーストリア	2015/9/22			
TC	68	JWG	1	リンツ	オーストリア	2015/9/22			
TC	68	JWG	1	リンツ	オーストリア	2015/9/22			
TC	68	JWG	1	リンツ	オーストリア	2015/9/22			
TC	68	JWG	1	リンツ	オーストリア	2015/9/22			
TC	68	JWG	1	リンツ	オーストリア	2015/9/22			
TC	68	JWG	1	リンツ	オーストリア	2015/9/22			
TC	68	MT	3	リンツ	オーストリア	2015/9/22			
TC	68	WG	4	リンツ	オーストリア	2015/9/22			
TC	68	Plenary		リンツ	オーストリア	2015/9/23			
TC	68	Plenary		リンツ	オーストリア	2015/9/23			
TC	68	Plenary		リンツ	オーストリア	2015/9/23			
TC	68	Plenary		リンツ	オーストリア	2015/9/23			
TC	68	Plenary		リンツ	オーストリア	2015/9/23			
TC	68	Plenary		リンツ	オーストリア	2015/9/23			
TC	68	Plenary		リンツ	オーストリア	2015/9/23			
TC	68	Plenary		リンツ	オーストリア	2015/9/23			
TC	68	Plenary		リンツ	オーストリア	2015/9/23			
TC	77	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/25			
TC	77	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/25			
TC	77	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/25			
TC	77	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/25			
TC	77	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/25			
TC	77	WG	13	安養	韓国	2015/6/9	2015/6/11		
TC	77	WG	13	サンタバーバラ	アメリカ	2015/12/8	2015/12/10		
SC	77A	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/22			
SC	77A	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/22			
SC	77A	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/22			
SC	77A	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/22			
SC	77A	WG	1	北京	中国	2015/6/8	2015/6/12		
SC	77A	WG	1	北京	中国	2015/6/8	2015/6/12		
SC	77A	WG	1	コルドバ	スペイン	2016/2/15	2016/2/19		
SC	77A	WG	2	フランクフルト	ドイツ	2015/11/12	2015/11/13		
SC	77A	WG	8	エルランゲン	ドイツ	2015/4/13	2015/4/15		
SC	77A	WG	8	エルランゲン	ドイツ	2015/4/13	2015/4/15		
SC	77A	WG	8	グルノーブル	フランス	2015/10/19	2015/10/21		
SC	77A	WG	8	東京	日本	2016/3/14	2016/3/16		
SC	77A	WG	8	東京	日本	2016/3/14	2016/3/16		
SC	77B	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/23			
SC	77B	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/23			
SC	77B	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/23			
SC	77B	WG	10	オーフス	デンマーク	2015/5/18	2015/5/22		
SC	77B	WG	10	オーフス	デンマーク	2015/5/18	2015/5/22		
SC	77B	MT	12	トロムソ	ノルウェー	2015/7/13	2015/7/17		
SC	77B	MT	12	トロムソ	ノルウェー	2015/7/13	2015/7/17		
SC	77B	JTF_TEM		ドレスデン	ドイツ	2015/8/16			
SC	77B	WG	10	イタスパ	メキシコ	2015/11/16	2015/11/20		

会議名				開催地名		開催期間		出席者名(所属)※氏名所属は割愛	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日	氏名	所属名
SC	77B	WG	10	イタスパ	メキシコ	2015/11/16	2015/11/20		
SC	77B	MT	12	バンガドール	インド	2016/2/1	2016/2/5		
SC	77B	MT	12	バンガドール	インド	2016/2/1	2016/2/5		
SC	77C	PT		ストレーザ	イタリア	2015/9/23			
SC	77C	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/24			
SC	77C	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/24			
SC	77C	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/24			
TC	106	MT	1	パリ	フランス	2015/5/11	2015/5/15		
TC	106	MT	1	パリ	フランス	2015/5/11	2015/5/15		
TC	106	MT	3	パリ	フランス	2015/6/24	2015/6/26		
TC	106	MT	3	ストレーザ	イタリア	2015/9/28	2015/9/29		
TC	106	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/30	2015/9/30		
TC	106	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/30	2015/9/30		
TC	106	Plenary		ストレーザ	イタリア	2015/9/30	2015/9/30		
TC	106	MT	3	ベニス	イタリア	2015/10/5	2015/10/7		
TC	106	MT	3	ベニス	イタリア	2015/10/5	2015/10/7		
TC	106	MT	1	フロリダ	アメリカ	2016/1/13	2016/1/15		
TC	106	WG	9	東京	日本	2016/2/22	2016/2/23		
TC	106	WG	9	東京	日本	2016/2/22	2016/2/23		
TC	106	WG	9	東京	日本	2016/2/22	2016/2/23		
TC	106	WG	9	東京	日本	2016/2/22	2016/2/23		
TC	106	WG	9	東京	日本	2016/2/22	2016/2/23		
TC	106	WG	9	東京	日本	2016/2/22	2016/2/23		
TC	106	WG	9	東京	日本	2016/2/22	2016/2/23		
TC	106	WG	9	東京	日本	2016/2/22	2016/2/23		
TC	106	WG	9	東京	日本	2016/2/22	2016/2/23		
TC	106	WG	9	東京	日本	2016/2/22	2016/2/23		
TC	106	WG	9	東京	日本	2016/2/22	2016/2/23		
TC	106	WG	9	東京	日本	2016/2/22	2016/2/23		
TC	106	WG	9	東京	日本	2016/2/22	2016/2/23		
TC	106	WG	9	東京	日本	2016/2/22	2016/2/23		
TC	106	WG	9	東京	日本	2016/2/22	2016/2/23		
TC	109	MT	1,2	パリ	フランス	2015/3/31	2015/4/2		
TC	109	MT	1,2	パリ	フランス	2015/3/31	2015/4/2		
TC	109	MT	1,2	フランクフルト	ドイツ	2015/9/9	2015/9/10		
TC	109	JWG	4	フランクフルト	ドイツ	2015/9/11			
TC	109	MT	1,2	フランクフルト	ドイツ	2015/9/9	2015/9/10		
TC	109	JWG	4	フランクフルト	ドイツ	2015/9/11			
TC	112	Plenary		キスタ	スウェーデン	2015/9/4			
TC	112	Plenary		キスタ	スウェーデン	2015/9/4			
TC	112	Plenary		キスタ	スウェーデン	2015/9/4			
TC	112	Plenary		キスタ	スウェーデン	2015/9/4			
TC	112	WG	1	キスタ	スウェーデン	2015/9/2			
TC	112	WG	1	キスタ	スウェーデン	2015/9/2			
TC	112	WG	1	キスタ	スウェーデン	2015/9/2			
TC	112	WG	2	キスタ	スウェーデン	2015/8/31			
TC	112	WG	2	キスタ	スウェーデン	2015/8/31			
TC	112	WG	3	キスタ	スウェーデン	2015/9/3			
TC	112	WG	3	キスタ	スウェーデン	2015/9/3			
TC	112	WG	3	キスタ	スウェーデン	2015/9/3			
TC	112	WG	4	キスタ	スウェーデン	2015/8/31			

会議名				開催地名		開催期間		出席者名(所属)※氏名所属は割愛	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日	氏名	所属名
TC	112	WG	4	キスタ	スウェーデン	2015/8/31			
TC	112	WG	4	キスタ	スウェーデン	2015/8/31			
TC	112	WG	5	キスタ	スウェーデン	2015/9/2			
TC	112	WG	5	キスタ	スウェーデン	2015/9/2			
TC	112	WG	5	キスタ	スウェーデン	2015/9/2			
TC	112	WG	5	キスタ	スウェーデン	2015/9/2			
TC	112	WG	6	キスタ	スウェーデン	2015/9/1			
TC	112	WG	6	キスタ	スウェーデン	2015/9/1			
TC	112	WG	6	キスタ	スウェーデン	2015/9/1			
TC	112	WG	7	キスタ	スウェーデン	2015/8/31			
TC	112	WG	7	キスタ	スウェーデン	2015/8/31			
TC	112	WG	8	キスタ	スウェーデン	2015/8/31			
TC	112	WG	8	キスタ	スウェーデン	2015/8/31			
TC	112	WG	8	キスタ	スウェーデン	2015/8/31			
TC	112	WG	8	キスタ	スウェーデン	2015/8/31			
TC	114	Plenary		ダブリン	アイルランド	2015/4/30	2015/5/1		
TC	114	Plenary		ダブリン	アイルランド	2015/4/30	2015/5/1		
IECRE		ME=OMC		エジンバラ	イギリス	2015/4/23	2015/4/23		
TC	114	Plenary		ダブリン	アイルランド	2015/4/27	2015/4/28		
TC	115	Plenary		東京	日本	2015/11/12	2015/11/13		
TC	115	Plenary		東京	日本	2015/11/12	2015/11/13		
TC	115	Plenary		東京	日本	2015/11/12	2015/11/13		
TC	115	Plenary		東京	日本	2015/11/12	2015/11/13		
TC	115	Plenary		東京	日本	2015/11/12	2015/11/13		
TC	115	Plenary		東京	日本	2015/11/12	2015/11/13		
TC	115	Plenary		東京	日本	2015/11/12	2015/11/13		
TC	115	Plenary		東京	日本	2015/11/12	2015/11/13		
TC	115	Plenary		東京	日本	2015/11/12	2015/11/13		
TC	115	Plenary		東京	日本	2015/11/12	2015/11/13		
TC	115	Plenary		東京	日本	2015/11/12	2015/11/13		
TC	115	Plenary		東京	日本	2015/11/12	2015/11/13		
TC	115	Plenary		東京	日本	2015/11/12	2015/11/13		
TC	115	AG	1	東京	日本	2015/11/11	2015/11/11		
TC	115	AG	1	東京	日本	2015/11/11	2015/11/11		
TC	115	WG	4	東京	日本	2015/11/10	2015/11/10		
TC	115	WG	4	東京	日本	2015/11/10	2015/11/10		
TC	115	WG	5	東京	日本	2015/11/09	2015/11/10		
TC	115	WG	5	東京	日本	2015/11/09	2015/11/10		
TC	115	WG	9	東京	日本	2015/11/10	2015/11/10		
TC	115	WG	9	東京	日本	2015/11/10	2015/11/10		
TC	115	WG	9	東京	日本	2015/11/10	2015/11/10		
TC	115	WG	9	Delft	オランダ	2016/02/16	2016/02/16		
TC	115	WG	9	Delft	オランダ	2016/02/16	2016/02/16		
TC	115	AHG	3	東京	日本	2015/11/09	2015/11/09		
TC	115	AHG	3	東京	日本	2015/11/09	2015/11/09		
TC	115	AHG	3	東京	日本	2015/11/09	2015/11/09		
PC	118	WG	1	ロスリン	アメリカ	2015/9/24			
PC	118	WG	2	ロスリン	アメリカ	2015/9/25			
TC	120	WG	2	ベルリン	ドイツ	2015/5/18	2015/5/19		
TC	120	WG	2	シンガポール	シンガポール	2015/7/23	2015/7/24		

会議名				開催地名		開催期間		出席者名(所属)※氏名所属は割愛	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日	氏名	所属名
TC	120	WG	2	ワシントンDC	アメリカ	2015/11/16	2015/11/17		
TC	120	WG	2	ローマ	イタリア	2016/2/24	2016/2/25		
TC	120	WG	2,3	ベルリン	ドイツ	2015/5/18	2015/5/22		
TC	120	WG	2,3	シンガポール	シンガポール	2015/7/21	2015/7/24		
TC	120	WG	4,5	アーネム	オランダ	2015/9/8	2015/9/11		
TC	120	Plenary		ワシントンDC	アメリカ	2015/11/19	2016/11/20		
TC	120	WG	2,3,4,5	ワシントンDC	アメリカ	2015/11/17	2015/11/18		
TC	120	WG	Cag,WG2,3	ローマ	イタリア	2016/2/22	2016/2/24		
TC	120	AHG	1	ラスリン	アメリカ	2015/8/6	2015/8/7		
TC	120	WG	1	ラスリン	アメリカ	2015/11/17	2015/11/18		
TC	120	AHG	1	ラスリン	アメリカ	2015/11/18	2015/11/18		
TC	120	Plenary		ラスリン	アメリカ	2015/11/19	2015/11/20		
TC	120	WG	2	ベルリン	ドイツ	2015/5/18	2015/5/19		
TC	120	WG	2	シンガポール	シンガポール	2015/7/23	2015/7/24		
TC	120	WG	2	ワシントンDC	アメリカ	2015/11/16	2015/11/17		
TC	120	Plenary		ワシントンDC	アメリカ	2015/11/19	2015/11/20		
TC	120	WG	2	ローマ	イタリア	2016/2/24	2016/2/25		
TC	120	AHG	1	シカゴ	アメリカ	2015/2/12	2015/2/13		
TC	120	AHG	1	ラスリン	アメリカ	2015/8/6	2015/8/7		
TC	120	AHG	1	ラスリン	アメリカ	2015/11/18	2015/11/18		
TC	120	WG	4,5	アーネム	オランダ	2015/9/8	2015/9/9		
TC	120	WG	4,5	ラスリン	アメリカ	2015/11/16	2016/11/20		
TC	120	WG	4,5	ソウル	韓国	2016/3/16	2016/3/18		
TC	120	WG	3	ベルリン	ドイツ	2015/5/18	2015/5/20		
TC	120	WG	3	ワシントンDC	アメリカ	2015/11/16	2015/11/17		
TC	120	WG	4	ベルリン	ドイツ	2015/5/21	2015/5/22		
TC	120	WG	3	シンガポール	シンガポール	2015/7/21	2015/7/23		
TC	120	WG	4	アーネム	オランダ	2015/9/8	2015/9/9		
TC	120	WG	4	ロズリン	アメリカ	2015/11/18	2015/11/18		
TC	120	Plenary		ロズリン	アメリカ	2015/11/19	2015/11/20		
TC	120	WG	4	ソウル	韓国	2016/3/16	2016/3/18		
TC	120	WG	5	アーネム	オランダ	2015/9/8	2015/9/9		
TC	120	WG	5	ラスリン	アメリカ	2015/11/16	2016/11/20		
TC	120	CAG	5	ローマ	イタリア	2016/2/22	2016/2/22		
TC	120	WG	5	ソウル	韓国	2016/3/16	2016/3/18		
TC	120	WG	4, 5	ベルリン	ドイツ	2015/5/20	2015/5/22		
TC	120	WG	4, 5	アーネム	オランダ	2015/9/8	2015/9/9		
TC	120	WG	5	ラスリン	アメリカ	2015/11/18			
TC	120	WG	2,3	ベルリン	ドイツ	2015/5/18	2014/5/20		
TC	120	WG	1,2,3	シンガポール	シンガポール	2015/7/21	2015/7/24		
TC	120	AHG	1	ワシントン	アメリカ	2015/8/6	2015/8/7		
TC	120	Plenary		ワシントン	アメリカ	2015/11/19	2015/11/20		
TC	120	WG	2, CAG	ワシントン	アメリカ	2015/11/16	2015/11/17		
TC	120	AHG	1	ワシントン	アメリカ	2015/11/18	2015/11/18		
TC	120	WG	2	シンガポール	シンガポール	2015/7/23	2015/7/24		
TC	120	plenary		ワシントン	アメリカ	2015/11/19	2015/11/20		
TC	120	Ad hoc WG	1	ワシントン	アメリカ	2015/8/6	2015/8/7		
TC	120	WG	4,5	アーネム	オランダ	2015/9/8	2015/9/9		
TC	120	WG	4	ソウル	韓国	2015/10/15	2015/10/16		
TC	120	Plenary		ワシントン	アメリカ	2015/11/19	2015/11/20		
TC	120	WG	4,5	ソウル	韓国	2016/3/16			

会議名				開催地名		開催期間		出席者名(所属)※氏名所属は割愛	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日	氏名	所属名
TC	120	WG	2,3	ベルリン	ドイツ	2015/5/18	2014/5/22		
TC	120	WG	2,3	シンガポール	シンガポール	2015/7/20	2015/7/25		
TC	120	WG	2,3	ワシントン	アメリカ	2015/11/15	2015/11/19		
TC	120	WG	2,3	ローマ	イタリア	2016/2/22	2016/2/26		
TC	120	WG	2,3	ベルリン	ドイツ	2015/5/18	2014/5/22		
TC	120	WG	2,3	シンガポール	シンガポール	2015/7/20	2015/7/25		
TC	120	WG	2,3	ワシントン	アメリカ	2015/11/15	2015/11/19		
TC	120	WG	2,3	ローマ	イタリア	2016/2/22	2016/2/26		
TC	122	Plenary		チューリッヒ	スイス	2015/6/3	2015/6/4		
TC	122	Plenary		チューリッヒ	スイス	2015/6/3	2015/6/4		
TC	122	Plenary		チューリッヒ	スイス	2015/6/3	2015/6/4		
TC	122	Plenary		チューリッヒ	スイス	2015/6/3	2015/6/4		
TC	122	Plenary		チューリッヒ	スイス	2015/6/3	2015/6/4		
TC	122	Plenary		チューリッヒ	スイス	2015/6/3	2015/6/4		
TC	122	Plenary		チューリッヒ	スイス	2015/6/3	2015/6/4		
TC	122	Plenary		チューリッヒ	スイス	2015/6/3	2015/6/4		
TC	122	Plenary		南京	中国	2015/12/3	2015/12/4		
TC	122	Plenary		南京	中国	2015/12/3	2015/12/4		
TC	122	Plenary		南京	中国	2015/12/3	2015/12/4		
TC	122	Plenary		南京	中国	2015/12/3	2015/12/4		
TC	122	Plenary		南京	中国	2015/12/3	2015/12/4		
TC	122	Plenary		南京	中国	2015/12/3	2015/12/4		
TC	122	Plenary		南京	中国	2015/12/3	2015/12/4		
TC	122	Plenary		南京	中国	2015/12/3	2015/12/4		
TC	122	Plenary		南京	中国	2015/12/3	2015/12/4		
TC	122	Plenary		南京	中国	2015/12/3	2015/12/4		

6. JEC 活動の運営改善と活性化の推進および顕彰

(1) IEC 国際活動支援の継続推進

[国際会議出席旅費支援] (0 件)

[国際会議日本開催支援] (6 会議)

- ・ IEC/TC2/WG32 : 支援額 105 千円
- ・ IEC/TC2/MT10 : 支援額 200 千円
- ・ IEC/TC115 : 支援額 153 千円
- ・ IEC/SC22G/MT11 : 支援額 200 千円
- ・ IEC/SC22G/MT7 : 支援額 145 千円
- ・ IEC/SC77A/WG8 : 支援額 200 千円

(2) 電気規格調査会表彰規程に基づき、電気規格調査会功績賞、功労賞の表彰の実施

①功績賞

秋田 佳稔氏

長年に亘り可変速駆動システムの標準化活動に携わり、JIS 原案作成委員会及び分科会の幹事として中心的な役割を果たし、設備供給者および設備利用者の双方に有益な安全規格 (IEC 61800-5-1) の JIS 化を成し遂げ、産業界の利益向上と発展に顕著な貢献をした。また 2004 年から IEC SC22G 国内委員会幹事として日本の国際標準化活動に貢献すると共に、可変速駆動システム標準特別委員会幹事として JEC2453 (高電圧交流可変速駆動システム) の制定に貢献。

開閉装置共通規格標準特別委員会

これまで3つで構成されていた開閉装置関連の JEC 規格の利便性を図るため体系的に整理するとともに、日本の使用環境、電力系統の特徴、求められる品質などに配慮して共通規格 (一般要求事項) JEC2390 を制定した。また既に制定されていた IEC 共通規格と規格体系を整合させた。

②功労賞

白井 正司氏

1994 年から現在に至る 21 年間継続して、保護リレー装置標準化委員会 (兼 IEC TC95 国内委員会) 活動に委員・幹事補佐・幹事・委員長として参画し、多くの JEC 規格と IEC 規格の制定・改正に貢献した。また保護リレー装置電気専門用語標準特別委員会の委員長として保護リレー技術に関する電気専門用語集の制定に貢献。

雪平 謙二氏

1993 年から IEC SC77A 国内委員会の幹事・委員長を務めると共に、国際エキスパートとして IEC 規格の制定に貢献した。また、1997 年から JIS 原案作成委員会の幹事・委員長を務め、EMC (電磁両立性) に関する IEC 規格の JIS (TR) 化・国際規格がないエミッション限度値の制定など多くの JIS の制定・改正に貢献。

【参 考 : 外部表彰】

(1) 工業標準化事業表彰

伊藤弘基氏 IEC/TC17 (高圧開閉装置及び制御装置)

横山明彦氏 IEC/TC8 (電力供給に関わるシステムアспект)

(2) IEC1906 賞(国際議長および国際幹事の推薦により表彰)
財満英一氏 IEC/TC28 (絶縁協調)

(3) IEC 活動推進会議(APC)議長賞
山野芳昭氏 IEC/TC15 (固体電気絶縁材料) 国内委員会

7. 経済産業省委託事業を活用した国際標準化活動の推進

- ・エネルギー使用合理化国際標準化推進事業(省エネルギー等国際標準開発(国際電気標準分野))
に関する受託契約を機動的に活用(平成26年度に3年間分新規獲得)
支援額: 25,024千円(国際会議出席旅費支援75件)

8. 国内外の標準化機関(日本工業標準調査会, 日本規格協会ほか)との協力および連携

(1) IEC 国際標準化活動に対する各種支援制度および委託・請負事業の活用

日本工業標準調査会, 日本規格協会ほかによる, IEC 審議団体への各種支援制度を活用して, 円滑な国際標準化活動に寄与

①国際業務支援制度の活用

支援額: 490千円(国際議長 TC77, 国際幹事 TC122)

②国際幹事等国際会議派遣事業の活用

国際幹事等が国際会議へ出席するための海外出張旅費支援
支援額: 298千円(1名)

③IEC 国際会議日本開催支援(APC)制度の活用(7会議)

IEC/TC120/WG1・2・3	: 支援額	14千円
IEC/TC115	: 支援額	75千円
IEC/TC2/WG32	: 支援額	33千円
IEC/TC2/MT10	: 支援額	65千円
IEC/SC22G/MT11	: 支援額	100千円
IEC/SC22G/MT7	: 支援額	43千円
IEC/SC77A/WG8	: 支援額	60千円

(2) 他団体の標準化活動への参画

①日本電気技術規格委員会(同 運営会議, 技術会議)

②電気用品調査委員会

③IEC 活動推進会議(APC)(SMB 対応委員会, ACSEC 分科会ほか)

④JIS 原案作成委員会

⑤スマートコミュニティ・アライアンス(JSCA) 国際標準化 WG

⑥IEC SyC(スマートエナジー)国内委員会

⑦ISO TC268/SC1(スマートコミュニティインフラ)国内委員会

⑧電気設備に関する技術基準の性能規定化検討調査 委員会・作業会

以上

平成 27 年度電気規格調査会の委員会一覧表

[A階層] 規格委員総会/規格役員会 (会長: 大木 義路, 副会長: 塩原 亮一, 清水 敏久) 標準化戦略委員会 (委員長: 勝山 実) 表彰委員会 (委員長: 清水 敏久) IEC 国際活動支援審査委員会 (委員長: 塩原 亮一)		
部 会 [B階層] (部会長)	標準化委員会 [C階層] D階層委員会 *1	委 員 長
1. 電気一般 (三木 一郎)	(1) 電気専門用語	小野 靖
2. 計測制御通信 安全 (伊藤 和雄)	(1) 電力量計 [兼 IEC/TC13 (国)] (2) 計器用変成器 [兼 IEC/TC38 (国)] (3) 電力用通信 [兼 IEC/TC57 (国)] (4) 計測安全 [兼 IEC/TC66 (国)] (5) 電磁計測 [兼 IEC/TC85 (国)] (6) 保護リレー装置 [兼 IEC/TC95 (国)] (7) スマートグリッドユーザインタフェース [兼 IEC/PC118 (国)]	手塚 政俊 佐藤 賢 伊藤 和雄 中山 淳 金子 晋久 前田 隆文 合田 忠弘
3. 電気機器 (塩原 亮一)	(1) 回転機 [兼 IEC/TC2 (国)] 1) 圧延用交流可変速電動機 (特) 2) 同期機 (特) 3) 直流機 (特) 4) 誘導機 (特) (2) 電力用変圧器 [兼 IEC/TC14 (国)] 1) 変圧器 (特) (3) 開閉装置 [兼 IEC/TC17 (国)] 1) IEC/SC17A (国) 2) IEC/SC17C (国) 3) ガス絶縁開閉装置 (GIS) (特) (4) 産業用電気加熱 [兼 IEC/TC27 (国)] (5) ヒューズ [兼 IEC/TC32 (国)] 1) IEC/SC32A (国) (6) 電力用コンデンサ [兼 IEC/TC33 (国)] (7) 避雷器 [兼 IEC/TC37 (国)]	澤 孝一郎 森田 登 長野 進 小野寺 隆 雨森 史郎 宮脇 文彦 白坂 行康 松村 年郎 豊田 充 村瀬 洋 鈴木 克巳 河本 康太郎 合田 豊 合田 豊 村岡 隆 石崎 義弘
4. パワーエレクト ロニクス (清水 敏久)	(1) パワーエレクトロニクス [兼 IEC/TC22 (国)] 1) 分散形電源用電力変換装置 (特) 2) パワー半導体モジュール及び IPM (特) (2) 安定化電源 [兼 IEC/SC22E (国)] (3) 送配電用パワーエレクトロニクス [兼 IEC/SC22F (国)] (4) 可変速駆動システム [兼 IEC/SC22G (国)] (5) 無停電電源システム [兼 IEC/SC22H (国)]	清水 敏久 林 洋一 竹内 南 廣瀬 圭一 田辺 茂 千葉 明 森 治義

5. 原動機 (西林 寿治)	(1) 水車 [兼 IEC/TC4 (国)] (が兼ねる) 1) 可変速揚水発電システム (特) 2) 水車およびポンプ水車 (特) (2) 海洋エネルギー変換器 [兼 IEC/TC114 (国)]	西林 寿治 安田 正史 鮫島 匠臣 永田 修一
6. 送配電 (太田 浩)	(1) UHV国際 [兼 IEC/TC122 (国)] (2) 標準電圧 [兼 IEC/TC8, SC8A (国)] (3) 架空送電線路 [兼 IEC/TC11 (国)] (4) 絶縁協調 [兼 IEC/TC28 (国)] 1) IEC/TC109 (国) (5) がいし [兼 IEC/TC36, SC36A (国)] (6) 高電圧試験方法 [兼 IEC/TC42 (国)] 1) 高電圧試験 (特) (7) 短絡電流 [兼 IEC/TC73 (国)] (8) 活線作業用工具・設備 [兼 IEC/TC78 (国)] (9) 高電圧直流送電システム [兼 IEC/TC115 (国)]	日高 邦彦 横山 明彦 坂本 雄吉 日高 邦彦 日高 邦彦 高須 和彦 池田 久利 西村 誠介 腰塚 正 佐藤 育子 境 武久
7. 電気材料 (山野 芳昭)	(1) 電気材料 (部会が兼ねる) 1) IEC/TC10 (国) 2) IEC/TC15 (国) 3) IEC/TC68 (国) 4) IEC/TC112 (国)	山野 芳昭 宮城 克徳 山野 芳昭 藪本 政男 本間 宏也
8. 電線・ケーブル (土屋 信一)	(1) 電線・ケーブル (部会が兼ねる)	土屋 信一
9. 電磁環境 (八島 政史)	(1) 電磁両立性 [兼 IEC/TC77 (国)] 1) IEC/SC77A (国) 2) IEC/SC77B (国) 3) IEC/SC77C (国) (2) 人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法 [兼 IEC/TC106 (国)] 1) 低周波委員会 2) 高周波委員会	渋谷 昇 岡田 有功 高橋 丈博 小野 亮 多氣 昌生 山崎 健一 渡辺 聡一
10.	IEC/TC120 (国)	竹中 章二
JIS 原案作成委員会	JIS 原案作成委員会 (半導体電力変換システムに対する安全要求事項) JIS 原案作成委員会 (JIS C2136 改正) JIS 原案作成委員会 (JIS C61000-4-16, -34 改正) JIS 原案作成委員会 (JIS C1910-1 制定) JIS 原案作成委員会 (JIS C61000-4-6 改正)	林 洋一 渡邊 英紀 雪平 謙二 水野 幸男 渋谷 昇

備考※1 (特) : 標準特別委員会, (国) : 国内委員会

注] () 番号は標準化委員会,) 番号はD階層委員会を示す。

平成 27 年度 電気規格調査会 の 委員会数

(1) 階層別の委員会数

		委員会数	実数
A 階層	規格委員総会, 規格役員会, 標準化戦略委員会, 表彰委員会, IEC 国際活動支援審査委員会	5	5
B 階層	部 会	9	9
C 階層	標準化委員会	35 (内 3 委員会は部会が兼ねる)	32
D 階層	標準特別委員会	11	11
	IEC/TC 国内委員会	33 (内 27 委員会は標準化委員会が兼ねる)	6
	IEC/SC 国内委員会	12 (内 6 委員会は標準化委員会が兼ねる)	6
	IEC/PC 国内委員会	1 (標準化委員会が兼ねる)	0
	JIS 原案作成委員会	5	5
合 計			74

(2) 部会別の委員会数

	部会	標準化委員会	D 階層委員会					実質委員会数 (含部会)
			標準特別委員会	IEC/TC 国内委員会	IEC/SC 国内委員会	IEC/PC 国内委員会	JIS 原案作成委員会	
1.電気一般	1	1	0	0	0	0	0	2
2.計測制御 通信安全	1	7	0	6(-6)	0	1(-1)	0	8
3.電気機器	1	7	6	7(-7)	3	0	0	17
4.パワーエレクトロニクス	1	5	2	1(-1)	4(-4)	0	1	9
5.原動機	1	2(-1)	2	2(-2)	0	0	0	4
6.送配電	1	9	1	10(-9)	2(-2)	0	0	12
7.電気材料	1	1(-1)	0	4	0	0	1	6
8.電線・ケーブル	1	1(-1)	0	0	0	0	0	1
9.電磁環境	1	2	0	2(-2)	3	0	3	9
TC120	0	0	0	1	0	0		1
合 計	9	35(-3)	11	33(-27)	12(-6)	1(-1)	5	69

備考：()内の-の数、他の委員会が兼ねる数を示す。

[付録 3]

電気専門用語集, JEC 規格・制定/改正状況

(担当 標準化委員会, 規格番号順)

[平成 28 年 3 月 31 日現在]

A. 電気専門用語集

1. 電気一般 部会

① 電気専門用語 標準化委員会

No. 1	増幅発電機	1962 年 4 月	制定
No. 2	電気加熱	1990 年 6 月	改正
No. 3	半導体・集積回路	1969 年 12 月	改正
No. 4	非線形磁気応用機器	1991 年 4 月	改正
No. 5	給電	1992 年 12 月	改正
No. 6	放射線	1978 年 12 月	改正
No. 7	電気鉄道	1990 年 9 月	改正
No. 8	電気接点	1968 年 6 月	制定
No. 9	パワーエレクトロニクス	2000 年 2 月	改正
No.10	ヒューズ	2004 年 3 月	改正
No.11	制御用計算機ソフトウェア	1994 年 9 月	改正
No.12	がいしおよびブッシング	1975 年 11 月	制定
No.13	照明	1977 年 5 月	制定
No.14	電気計測	1979 年 11 月	制定
No.15	電力用開閉装置	1982 年 10 月	制定
No.16	絶縁材料	1983 年 4 月	制定
No.17	絶縁協調・高電圧試験	1986 年 1 月	制定
No.18	電力用通信	1986 年 1 月	制定
No.19	エネルギー変換	1988 年 7 月	制定
No.20	電磁気	1988 年 7 月	制定
No.21	送電線路	1988 年 7 月	制定
No.22	回転機	1990 年 3 月	制定
No.23	保護リレー装置	2015 年 5 月	改正
No.24	磁性材料	1999 年 3 月	制定
No.25	放電	2004 年 1 月	制定

B. JEC 規格

1. 電気一般 部会

① JEC 内規 規格票の様式: 2012

2. 計測制御通信安全 部会

① 計器用変成器 標準化委員会

JEC-1201-2007 計器用変成器 (保護継電器用)

② 電力用通信 標準化委員会

JEC- 144-1980	電力用無線通信アンテナ支持物設計標準
JEC- 185-1976	電力線搬送用結合フィルタ
JEC-5901-1998	電力線搬送電話端局装置
JEC-5913-1987	電力線搬送用ライントラップ(ブロッキングコイル)
JEC-5914-2006	電力線搬送用結合コンデンサ
JEC-5917-1992	電力通信用電源装置(その 1) 定電圧浮動充電装置
JEC-5918-1987	電力通信用電源装置(その 2) インバータ
JEC-5919-1990	電力通信用電源装置(その 3) 静止形交流無停電電源システム

	JEC-5920:2015	電力線搬送用保安装置	
③ 保護リレー装置 標準化委員会	JEC-174D-1979	電力用補助継電器 (2513に移行予定)	
	JEC-174E-1980	電力用時限継電器 (2514に移行予定)	
	JEC-2500-2010	電力用保護継電器	
	JEC-2501-2010	保護継電器の電磁両立性試験	
	JEC-2502-2010	デジタル演算形保護継電器の A/D 変換部	
	JEC-2510-1989	過電流継電器	
	JEC-2511-1995	電圧継電器	
	JEC-2512-2002	地絡方向継電器	
	JEC-2514-XXXX	デジタル形電力用限時継電器	* 制定予定
	JEC-2515-2005	電力機器保護用比率差動継電器	
	JEC-2516-2000	デジタル形距離継電器	
	JEC-2517-2008	送電線保護用比率差動継電器	
	JEC-2518:2015	デジタル形過電流リレー	
	JEC-2519-2016	デジタル形周波数継電器	
	JEC-25XX	製品安全要求	* 制定予定
	JEC-25XX	デジタル形保護継電器共通：ネットワーク I/F	* 制定予定
	JEC-25XX	デジタル形電圧リレー	* 制定予定

3. 電気機器 部会

① 回転機 標準化委員会

	JEC-2100-2008	回転電気機械一般	
	JEC-2120-2000	直流機	* 改正中
	JEC-2130-2016	同期機	
	JEC-2131-2006	ガスタービン駆動同期発電機	
	JEC-2137-2000	誘導機	* 改正中
	{JEC-2137-2000 追補 1 : 2009-05}		
	JEC-2140-2016	圧延用交流可変速電動機	
	JEC-TR-21001-2005	永久磁石同期機の特性格算定法	
	JEC-TR-21003-2008	圧延用交流可変速電動機	

② 電力用変圧器 標準化委員会

	JEC-0301-1999	静止誘導器インパルス耐電圧試験	* 改正予定
	JEC-2200-2014	変圧器	
	JEC-2200-1995	POWER TRANSFORMERS	* 改正中
	JEC-2201-2007	特殊変圧器	
	JEC-2210-2003	リアクトル	
	JEC-2220-2007	負荷時タップ切替装置	

③ 開閉装置 標準化委員会

	JEC-160-1978	気中しゃ断器	
	JEC-2300-2010	交流遮断器	
	JEC-2310-2014	交流断路器	
	JEC-2350-2005	ガス絶縁開閉装置	* 改正中
	JEC-2390-2013	開閉装置一般要求事項	

④ ヒューズ 標準化委員会

	JEC-2330-1986	電力ヒューズ	* 改正中
--	---------------	--------	-------

⑤ 避雷器 標準化委員会

	JEC-2374 : 2015	避雷器	
	JEC-TR-23002-2008	ポリマー形避雷器	* 改正予定

4. パワーエレクトロニクス 部会

① パワーエレクトロニクス 標準化委員会

JEC-2401-2002	ターンオフサイリスタ	
JEC-2402-2002	整流ダイオード	
JEC-2403-1996	逆阻止三端子サイリスタ	
JEC-2404-1999	バイポーラパワートランジスタ	
JEC-2405-2015	絶縁ゲートバイポーラトランジスタ	
JEC-2406-2004	MOS 形電界効果パワートランジスタ	* 改正予定
JEC-2407-2007	絶縁形パワー半導体モジュール	* 改正中
JEC-2410-2010	半導体電力変換装置	
JEC-2420-2002	サイリスタ交流電力調整装置	
JEC-2440-2013	自励半導体電力変換装置	
JEC-2441-2012	自励変換装置の能動連系	
JEC-2470-2005	分散形電源系統連系用電力変換装置	* 改正中
{JEC-2470-2005 追補 1: 2007-01}		
JEC-TR-24005-2011	パワー半導体モジュール規格への追加事項	
② 可変速駆動システム	標準化委員会	
JEC-2451-2002	直流可変速駆動システム	
JEC-2452-2002	低圧交流可変速駆動システム	
JEC-2453-2008	高電圧交流可変速駆動システム	
③ 無停電電源システム	標準化委員会	
JEC-2433-2016	無停電電源システム	
5. 原動機 部会		
① 水車	標準化委員会	
JEC-4001-2006	水車およびポンプ水車	* 改正中
JEC-4002-1992	水車およびポンプ水車の効率試験方法	
JEC-4003-2001	水車およびポンプ水車の寸法検査標準	
JEC-TR-40008-2015	小規模水車	
JEC-TR-XXXX	可変速揚水発電システム	* 制定中
6. 送配電 部会		
① 標準電圧	標準化委員会	
JEC-0222-2009	標準電圧	
② 架空送電線路	標準化委員会	
JEC- 127-1979	送電用支持物設計標準	* 改正予定
JEC- 207-1979	架空送電線用架線金具	* 改正予定
JEC-TR-00007-2015	送電用鉄塔設計標準	
③ 絶縁協調	標準化委員会	
JEC-0102-2010	試験電圧標準	
JEC-0103-2005	低圧制御回路試験電圧標準	
④ がいし	標準化委員会	
JEC-5201-2005	懸垂がいしおよび耐塩用懸垂がいし	* 改正中
JEC-5202-2007	ブッシング	
JEC-5203-2012	エポキシ樹脂ブッシング (屋内用)	
(旧 JEC- 211-1981)		
⑤ 活線作業用工具・設備	標準化委員会	
JEC-TR-00006-2012	非接触形検電器	
⑥ 高電圧試験方法	標準化委員会	
JEC- 213-1982	インパルス電圧電流測定法	
JEC-0201-1988	交流電圧絶縁試験	
JEC-0202-1994	インパルス電圧・電流試験一般	
JEC-0221-2007	インパルス電圧・電流試験用測定器に対する要求事項	* 改正中

JEC-0401-1990	部分放電測定	*改正中
JEC-XXXX	高電圧試験一般 [JEC-0201, JEC-0202, JEC-213 を統廃合する予定]	*制定予定
JEC-XXXX	高電圧測定用システム [JEC-0201, JEC-0202, JEC-213 を統廃合する予定]	*制定予定
JEC-XXXX	現地試験方法	*制定予定
JEC-XXXX	部分放電測定法	*制定予定
JEC-XXXX	低電圧機器に対する高電圧試験方法	*制定予定
JEC-TR-XXXX	測定システムまたは測定の不確かさ算定方法の指針	*制定予定
JEC-TR-XXXX	デジタルレコーダ形式試験・受入試験の実施指針	*制定予定

7. 電気材料 部会

① 電気材料 標準化委員会

JEC-6147-2010	電気絶縁システムの耐熱クラスおよび熱的耐久性評価	
JEC-6148-2002	電気絶縁材料の絶縁抵抗試験方法通則	
JEC-6149-1995	固体絶縁材料の乾燥時における高電圧小電流耐アーク性試験方法通則	
JEC-6150-2000	電気絶縁材料の誘電率および誘電正接試験方法通則	
JEC-6151-2008	電気絶縁材料の熱的耐久性試験方法通則	
JEC-6152-1996	電気絶縁材料の耐放射線性試験方法通則	
JEC-TR-61004-2012	パルス静電応力法による空間電荷分布測定の構成法	

8. 電線・ケーブル 部会

① 電線・ケーブル 標準化委員会

JEC-3401-2006	OF ケーブルの高電圧試験法	
JEC-3402-2001	電力ケーブル用防食層	
JEC-3403-2001	電力ケーブル用プラスチックシース	
JEC-3404-2010	アルミ電線	
JEC-3405-2010	イ号アルミ合金電線	
JEC-3406-2010	耐熱アルミ合金電線	
JEC-3407-1995	600V ビニール絶縁電線の許容電流	
JEC-3408-2015	特別高圧(11 kV~500kV)架橋ポリエチレンケーブルおよび接続部の高電圧試験法	
JEC-3408-1997	HIGH VOLTAGE TESTS ON CROSS-LINKED POLYETHYLENE INSULATED CABLES AND THEIR ACCESSORIES FOR RATED VOLTAGES FROM 11kV UP TO 275kV	*継続予定
JEC-3409-1999	高圧(6kV)架橋ポリエチレンケーブル用接続部の試験法	
JEC-3410-2003	アルミ系電線用圧縮形接続管	
JEC-3411-2008	20kV 級 (22kV,33kV) 架橋ポリエチレンケーブルおよび接続部の試験法	

《電気専門用語集の数》

現行： 25 （改正中： 0）， 制定中： 0

《JEC 規格の数》

部 会	標準化委員会	現行規格	改正中	制定中
1.計測制御通信安全	①計器用変成器	1	0	0
	②電力用通信	9	0	0
	③保護リレー装置	13	0	0
小 計		(23)	(0)	(0)
2.電気機器	①回転機	7	3	1
	②電力用変圧器	6	1	0
	③開閉装置	5	1	0
	④ヒューズ	1	1	0
	⑤避雷器	2	0	0
小 計		(21)	(6)	(1)
3.パワーエレクトロニクス	①パワーエレクトロニクス	13	2	0
	②可変速駆動システム	3	0	0
	③無停電電源システム	1	0	0
小 計		(17)	(2)	(0)
4.原動機	①水車	4	1	1
5.送配電	①標準電圧	1	0	0
	②架空送電線路	3	0	0
	③絶縁協調	2	0	0
	④がいし	3	1	0
	⑤活線作業用工具・設備	1	0	0
	⑥高電圧試験方法	5	2	0
小 計		(15)	(3)	(0)
6.電気材料	①電気材料	7	0	0
7.電線・ケーブル	①電線・ケーブル	12	0	0
8.電磁環境	①電磁両立性	0	0	0
合 計		99	12	2

備考：JEC-TRを含む。JEC内規は除く。

[付録 4]

平成 27 年度電気規格調査会 A階層委員会名簿

1. 規格役員会 [平成 27 年度]

[H28-3-31 現在]

			担 当
会 長	大木 義路	早稲田大学	電気機器部会長, IEC 国際活動支援審査委員会委員長, B、C 部門研究調査運営委員会 パワーエレクトロニクス部会長, 表彰委員会委員長, A、D、E 部門研究調査運営委員会 計測制御通信安全部会 部会長 送配電部会 副部会長 送配電部会 部会長 研究調査担当副会長 標準化戦略委員会委員長, 表彰委員会副委員長 電気学会専務理事 電線・ケーブル部会 部会長 研究調査理事 原動機部会 部会長 電気一般部会 部会長 送配電部会 副部会長 電磁環境部会 部会長 電気材料部会 部会長 パワーエレクトロニクス部会 副部会長
副会長	塩原 亮一	日立製作所	
〃	清水 敏久	首都大学東京	
理 事	伊藤 和雄	電源開発	
〃	井村 肇	関西電力	
〃	岩本 佐利	日本電機工業会	
〃	太田 浩	東京電力	
〃	大山 力	横浜国立大学	
〃	勝山 実	東芝	
〃	金子 英治	琉球大学	
〃	酒井 祐之	電気学会	
〃	炭谷 憲作	明電舎	
〃	土屋 信一	昭和電線ケーブルシステム	
〃	中本 哲哉	東芝	
〃	西林 寿治	電源開発	
〃	藤井 治	日本ガイシ	
〃	三木 一郎	明治大学	
〃	八木 裕治郎	富士電機	
〃	八島 政史	電力中央研究所	
〃	山野 芳昭	千葉大学	
〃	山本 俊二	三菱電機	
〃	吉野 輝雄	東芝三菱電機産業システム	

2. 標準化戦略委員会

[H28-3-31 現在]

委員長	勝山 実	東芝
委員	伊藤 和雄	電源開発
〃	臼井 正司	三菱電機
〃	大木 義路	早稲田大学
〃	酒井 祐之	電気学会
〃	塩原 亮一	日立製作所
〃	清水 敏久	首都大学東京
〃	林 洋一	青山学院大学
〃	松村 基史	富士電機
幹事	萩原 賢一	電気学会
〃	浜中 浩樹	電気学会

(1) 1号委員[3名]

(敬称, 順不同)

大山 力	電気学会研究調査担当 副会長 (横浜国立大学)
中本 哲哉	電気学会研究調査理事 (東芝)
酒井 祐之	電気学会専務理事

(2) 2号委員[49名] [○印は規格役員会の理事]

会 長 大木 義路	早稲田大学	市村 泰規	日本原子力発電
副会長 塩原 亮一	日立製作所	留岡 正男	東京地下鉄
副会長 清水 敏久	首都大学東京	山本 康裕	東日本旅客鉄道
奥村 浩士	元 京都大学	石井 登	古河電気工業
○金子 英治	琉球大学	出野 市郎	日本電設工業
斎藤 浩海	東北大学	小黒 龍一	ニッキ
塩野 光弘	日本大学	○勝山 実	東芝
○三木 一郎	明治大学	○炭谷 憲作	明電舎
○山野 芳昭	元 千葉大学	○土屋 信一	昭和電線ケーブルシステム
汗部 哲夫	経済産業省	筒井 幸雄	安川電機
井相田 益弘	国土交通省	○藤井 治	日本ガイシ
大和田野 芳郎	産業技術総合研究所	堀越 和彦	日新電機
高橋 紹大	電力中央研究所	松村 基史	富士電機
○八島 政史	電力中央研究所	○八木 裕治郎	富士電機
上野 昌裕	北海道電力	○山本 俊二	三菱電機
春浪 隆夫	東北電力	吉沢 一郎	新日鐵住金
水野 弘一	北陸電力	吉田 学	フジクラ
○太田 浩	東京電力パワーグリッド	○吉野 輝雄	東芝三菱電機産業システム
仰木 一郎	中部電力	荒川 嘉孝	日本電気協会
○井村 肇	関西電力	○岩本 佐利	日本電機工業会
水津 卓也	中国電力	内橋 聖明	日本照明工業会
川原 央	四国電力	加曾利 久夫	日本電気計器検定所
新開 明彦	九州電力	高坂 秀世	日本電線工業会
○伊藤 和雄	電源開発	島村 正彦	日本電気計測器工業会
○西林 寿治	電源開発		

(3) 3号委員 (標準化委員会委員長) [35名]

〔() 内5名は2号委員 (部会長) を兼務, <>内1名は標準化委員会委員長を兼務〕

小野 靖	電気専門用語	千葉 明	可変速駆動システム
手塚 政俊	電力量計	森 治義	無停電電源システム
佐藤 賢	計器用変成器	(西林 寿治)	水車
(伊藤 和雄)	電力用通信	永田 修一	海洋エネルギー変換器
中山 淳	計測安全	日高 邦彦	UHV 国際
金子 晋久	電磁計測	横山 明彦	標準電圧
前田 隆文	保護リレー装置	坂本 雄吉	架空送電線路
合田 忠弘	スマートグリッドユーザインタフェース	<日高 邦彦>	絶縁協調
澤 孝一郎	回転機	高須 和彦	がいし
宮脇 文彦	電力用変圧器	池田 久利	高電圧試験方法
松村 年郎	開閉装置	腰塚 正	短絡電流
河本 康太郎	産業用電気加熱	佐藤 育子	活線作業用工具・設備
合田 豊	ヒューズ	境 武久	高電圧直流送電システム
村岡 隆	電力用コンデンサ	(山野 芳昭)	電気材料
石崎 義弘	避雷器	(土屋 信一)	電線・ケーブル
(清水 敏久)	パワーエレクトロニクス	渋谷 昇	電磁両立性
廣瀬 圭一	安定化電源	多氣 昌生	人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法
田辺 茂	送配電用パワーエレクトロニクス		

